

V. アンケート調査

1. 調査概要

中心市街地の不動産所有者および事業主に対してアンケート調査を実施した。

■調査種別・内容

1) 不動産所有者アンケート調査

低未利用地所有者に対し、物件概要、利用状況、利用形態、低未利用地になっている原因、今後の活用意向、中心市街地に対する意向等のアンケート調査を実施した。

2) 事業主アンケート調査

事業主に対し、業種、経営形態、所有形態、今後の経営の見通し、課題、中心市街地活性化に関する意向等のアンケート調査を実施した。

■調査対象

1) 不動産所有者アンケート調査

現地調査にて洗い出しをした低未利用地の土地・建物の所有者のうち「2. 空き店舗（非募集）」13件、「3. 元店舗付の住宅利用」4件、「4. 元店舗付の倉庫利用」1件、「5. 以上のいずれにも分類しがたい空き店舗」1件、「7. 空地（非募集）」10件、「9. 戸建住宅（空家）」11件、「11. 倉庫」7件、「12. 月極（平面駐車場）」57件の所有者を対象とした。

2) 事業主アンケート調査

現地調査対象地域内において、現在事業を行っている店舗を対象とした。

■調査方法

郵送配布・郵送回収により調査を実施した。

1) 不動産所有者アンケート調査 配布数：104件

2) 事業主アンケート調査 配布数：193件

■調査期間

平成25年11月01日～11月15日

■回収状況

1) 不動産所有者アンケート調査 回収数：43件 回収率：41.3%

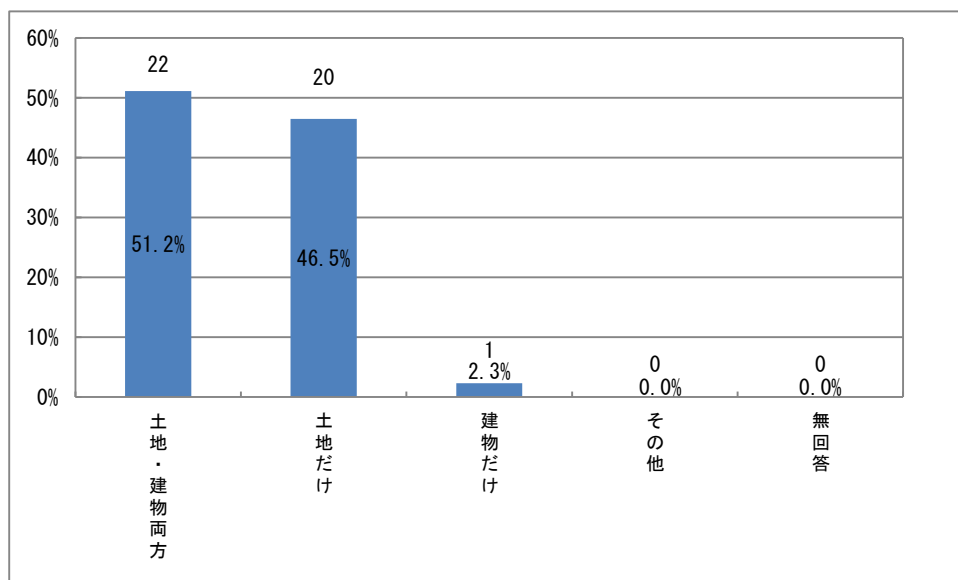
2) 事業主アンケート調査 回収数：85件 回収率：44.0%

2. 不動産所有者アンケート調査

棒グラフの上の数値は回答数。

I あなたが所有している不動産の状況について、お聞かせください。

質問1 あなたが現在、所有している不動産は次のどれにあてはまりますか



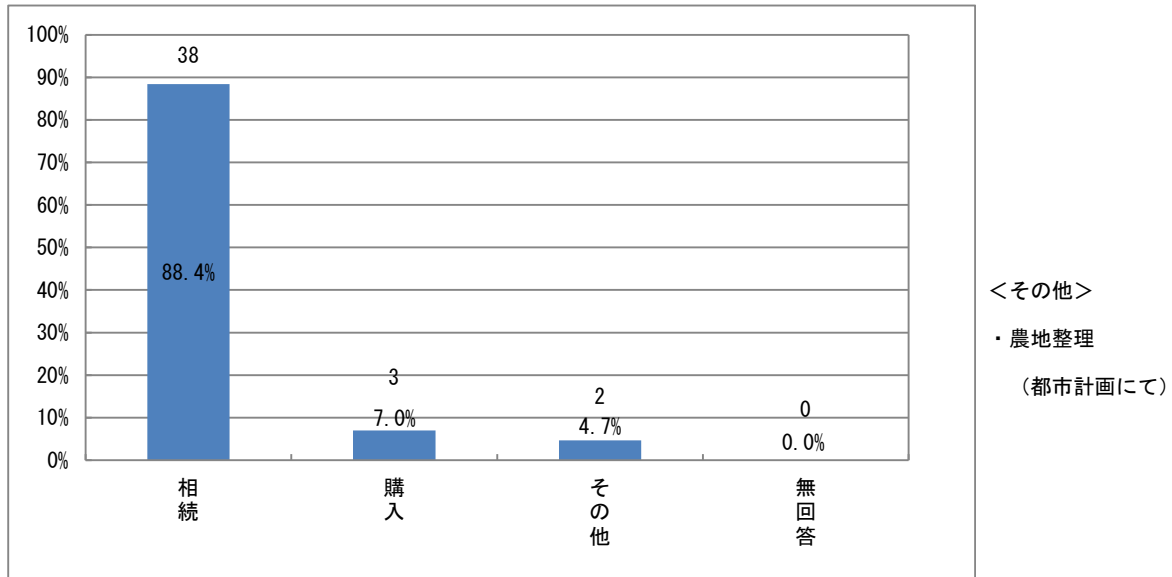
現在所有している不動産は、「土地・建物両方」が51.2%と最も多く過半数を占めており、ついで「土地だけ」が46.5%、「建物だけ」が2.3%となっている。

【土地の面積】

計	01 100㎡未満	02 100㎡以上 300㎡未満	03 300㎡以上 500㎡未満	04 500㎡以上	無回答	平均 (㎡)
42	3	15	6	2	16	276.02㎡
100.0%	7.1%	35.7%	14.3%	4.8%	38.1%	

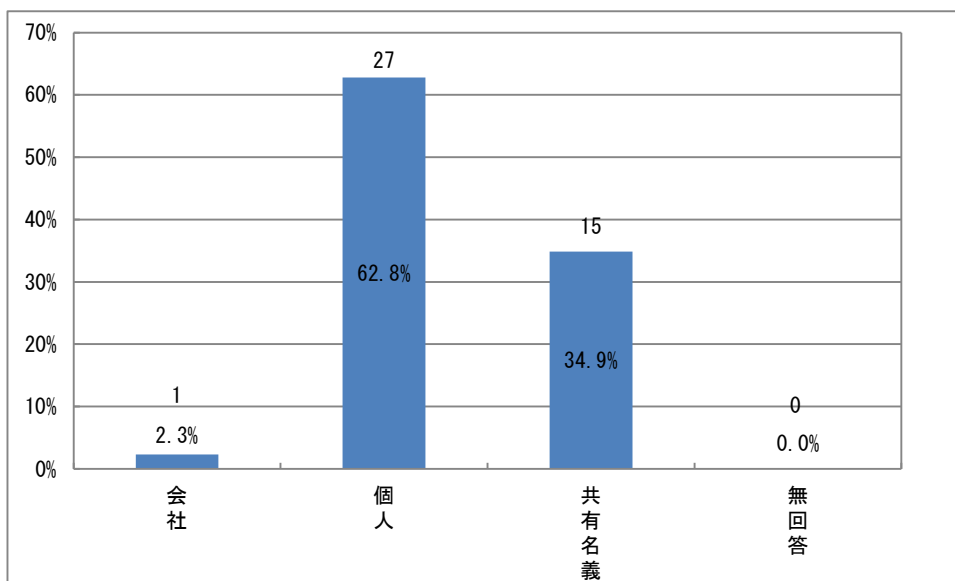
所有している土地の面積は、「100㎡以上 300㎡未満」が35.7%と最も多く、「300㎡以上 500㎡未満」が14.3%、「100㎡未満」が7.1%、「500㎡以上」が4.8%となっている。平均は、276.02㎡となっている。

質問2 あなたはその不動産をどのようにして取得しましたか



不動産の取得状況は、「相続」が88.4%と約9割を占め、ついで「購入」が7.0%「その他」が4.7%となっている。

質問3 その不動産の所有者名義は以下のどれにあてはまりますか

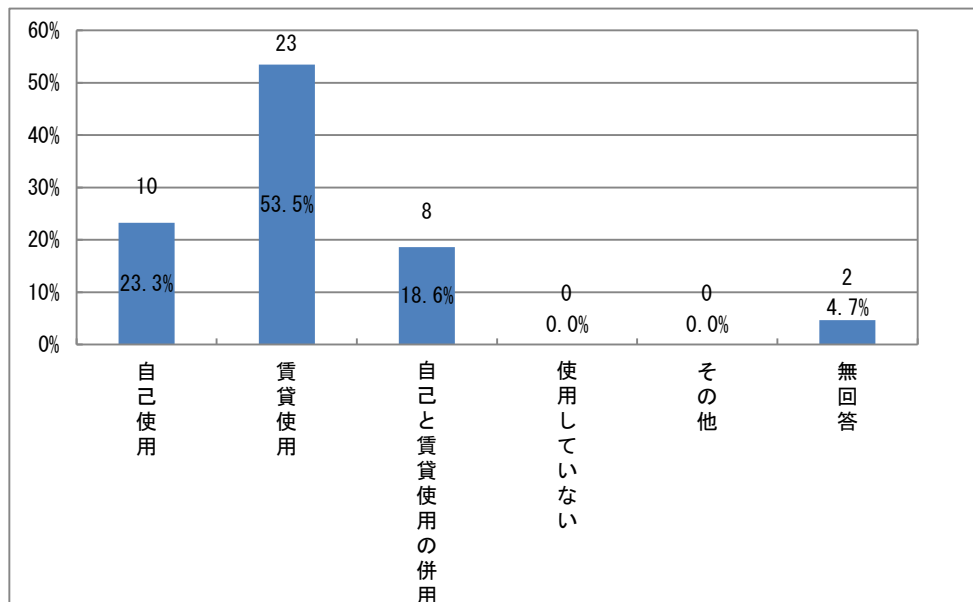


不動産の所有者名義は、「個人」が62.8%で最も多く、ついで「共有名義」が34.9%、「会社」が2.3%となっている。

質問3 不動産の所有者名義					
質問1 所有している不動産の種類	計	01 会社	02 個人	03 共有名義	無回答
全体	43	1	27	15	0
	100.0%	2.3%	62.8%	34.9%	0.0%
01 土地・建物両方	22	0	9	13	0
	100.0%	0.0%	40.9%	59.1%	0.0%
02 土地だけ	20	0	18	2	0
	100.0%	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%
03 建物だけ	1	1	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

所有している不動産の種類別でみると、「土地・建物両方」と回答した人は、「共有名義」が 59.1%、「個人」が 40.9%と共有名義が若干多いのに対し、「土地だけ」と回答した人は「個人」が 90.0%を占めている。

質問 4 現在の不動産の利用者は以下のどれにあてはまりますか

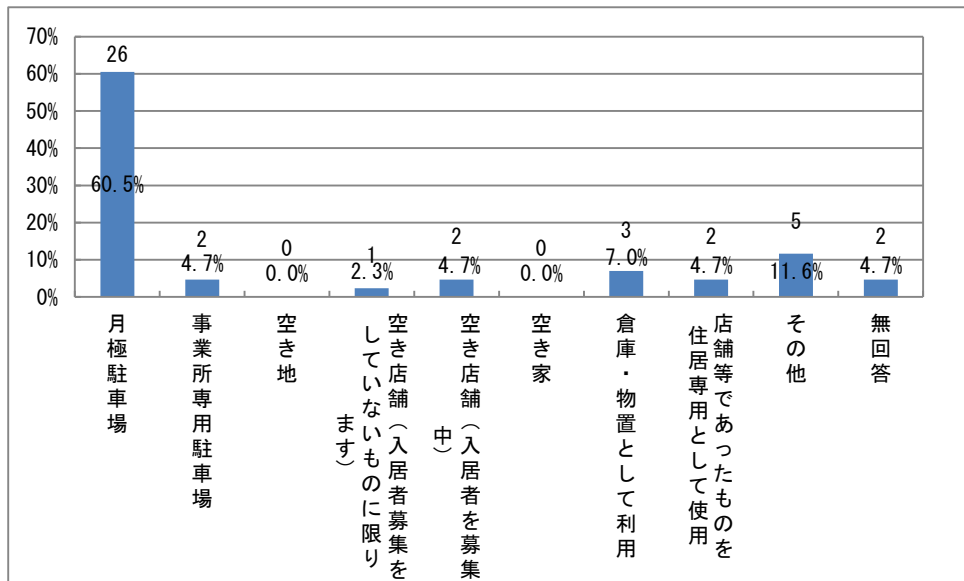


現在の不動産は「賃貸使用」が 53.5%で最も多く、ついで「自己使用」が 23.3%、「自己と賃貸使用の併用」が 18.6%となっている。

		質問 4 不動産の利用者					
質問 1 所有している不動産の種類	計	01 自己使用	02 賃貸使用	03 自己と賃貸使用の併用	04 使用していない	05 その他	無回答
全体	43	10	23	8	0	0	2
	100.0%	23.3%	53.5%	18.6%	0.0%	0.0%	4.7%
01 土地・建物両方	22	6	6	8	0	0	2
	100.0%	27.3%	27.3%	36.4%	0.0%	0.0%	9.1%
02 土地だけ	20	4	16	0	0	0	0
	100.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
03 建物だけ	1	0	1	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

所有している不動産の種類別でみると、「土地・建物両方」所有している人は、「自己と賃貸使用の併用」が 36.4%、「自己使用」、「賃貸使用」がそれぞれ 27.3%と分かれているのに対し、「土地だけ」、「建物だけ」所有している人は、「賃貸使用」がそれぞれ 80.0%と 100.0%となっている。

質問5 現在の不動産の具体的な使用状況はどれにあてはまりますか



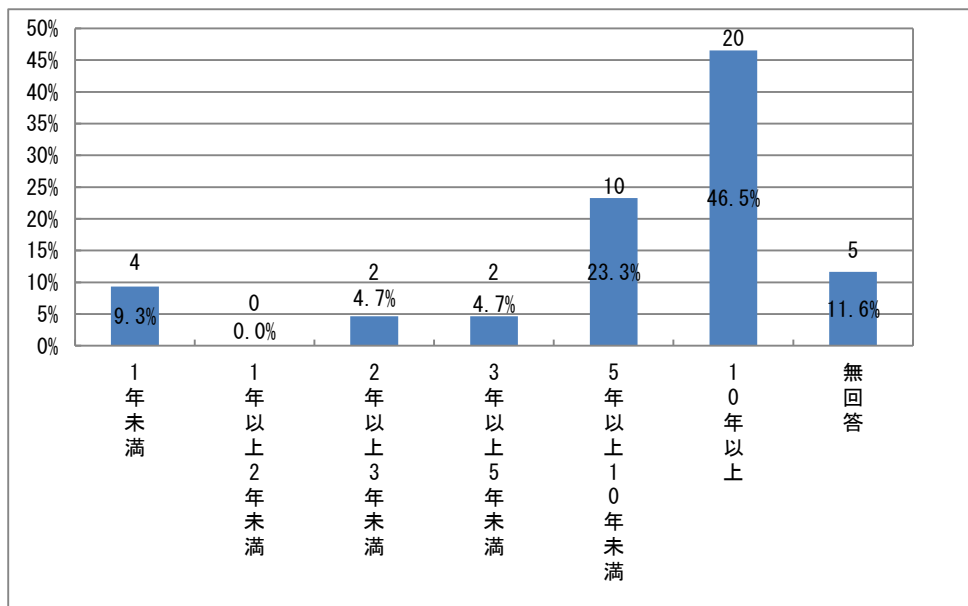
- <その他>
- ・住居専用
 - ・学習塾として利用
 - ・店舗と住居
 - ・借家にて賃貸
 - ・今後貸地の予定

現在の不動産の具体的な使用状況は、「月極駐車場」が60.5%で最も多く、「その他」が11.6%、「倉庫・物置として利用」が7.0%と続いている。

質問3 不動産の所有者名義	質問5 現在の不動産の具体的な使用状況										
	計	01 月極駐車場	02 事業所専用駐車場	03 空き地	04 空き店舗 （入居者 募集をして いないもの に限ります）	05 空き店舗 （入居者 を募集 中）	06 空き家	07 倉庫・物置 として 利用	08 店舗等であ ったものを 住居専用と して使用	09 その他	無回答
全体	43	26	2	0	1	2	0	3	2	5	2
	100.0%	60.5%	4.7%	0.0%	2.3%	4.7%	0.0%	7.0%	4.7%	11.6%	4.7%
01 会社	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
02 個人	27	18	1	0	1	1	0	3	1	1	1
	100.0%	66.7%	3.7%	0.0%	3.7%	3.7%	0.0%	11.1%	3.7%	3.7%	3.7%
03 共有名義	15	8	1	0	0	0	0	0	1	4	1
	100.0%	53.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	26.7%	6.7%

不動産の所有者名義別でみると、「個人」、「共有名義」とともに、「月極駐車場」が最も多く、それぞれ66.7%、53.3%と過半数を占めている。ついで「個人」は「倉庫・物置として利用」が11.1%、「共有名義」は「その他」が26.7%と続いている。

質問6 質問5 の状況となってから、どのくらいたっていますか

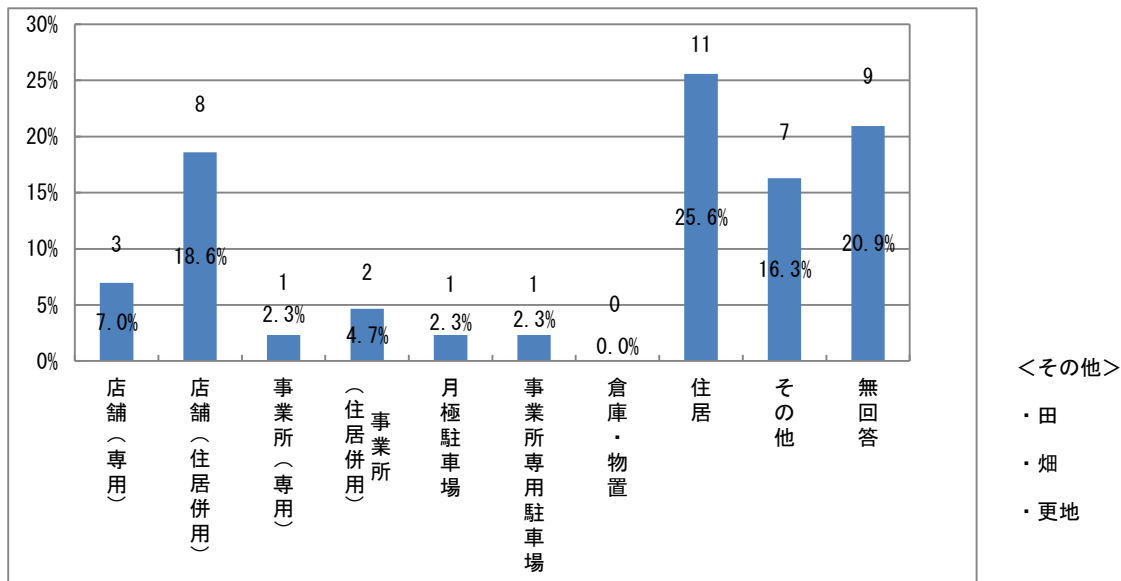


現在の使用状況になってからの年数は、「10年以上」が46.5%と最も多く、ついで「5年以上10年未満」が23.3%、「1年未満」が9.3%となっている。

質問5 現在の不動産の具体的な使用状況	質問6 現在の状況になってからの年数							
	計	01 1年未満	02 1年以上2年未満	03 2年以上3年未満	04 3年以上5年未満	05 5年以上10年未満	06 10年以上	無回答
全体	43 100.0%	4 9.3%	0 0.0%	2 4.7%	2 4.7%	10 23.3%	20 46.5%	5 11.6%
01 月極駐車場	26 100.0%	2 7.7%	0 0.0%	1 3.8%	1 3.8%	9 34.6%	11 42.3%	2 7.7%
02 事業所専用駐車場	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%
03 空き地	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
04 空き店舗（入居者募集をしていないもの）	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
05 空き店舗（入居者を募集中）	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
06 空き家	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
07 倉庫・物置として利用	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%
08 店舗等であったものを住居専用として使用	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
09 その他	5 100.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

不動産の使用状況別にみると、「空き店舗（入居者募集をしていないもの）」が「2年以上3年未満」で100.0%、「空き店舗（入居者を募集中）」が「1年未満」、「3年以上5年未満」でそれぞれ50.0%と最も多くなっているが、他の使用状況では「10年以上」が最も多くなっている。

質問7 質問5の状況となる前は、どのように使用されていたかお分かりになれば
お答えください。



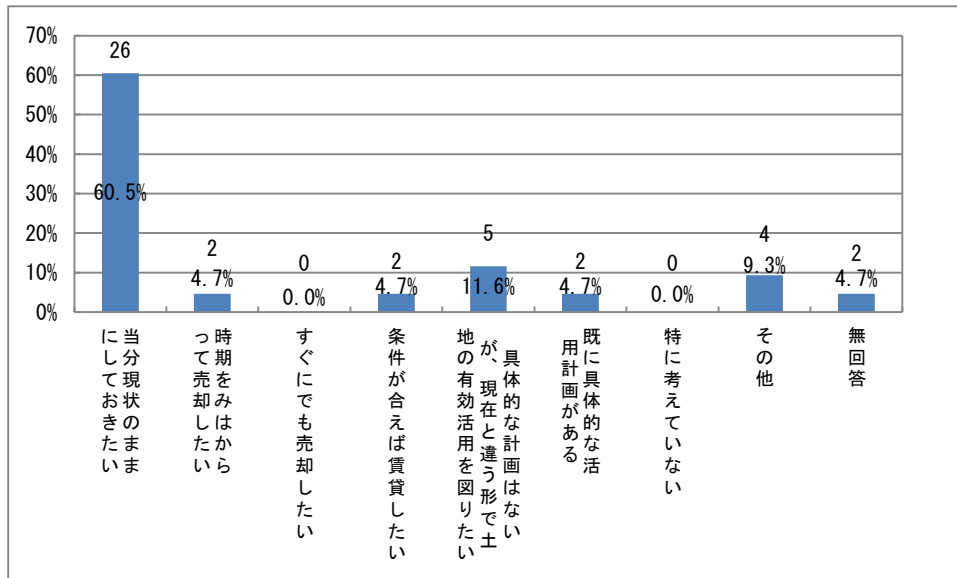
以前の使用状況は、「住居」が25.6%と最も多く、ついで「店舗(住居併用)」が18.6%、「その他」が16.3%となっている。

質問5 現在の不動産の具体的な使用状況	質問7 現在の状況になる前の使用状況										
	計	01 店舗(専用)	02 店舗(住居併用)	03 事業所(専用)	04 事業所(住居併用)	05 月極駐車場	06 事業所専用駐車場	07 倉庫・物置	08 住居	09 その他	無回答
全体	43	3	8	1	2	1	1	0	11	7	9
	100.0%	7.0%	18.6%	2.3%	4.7%	2.3%	2.3%	0.0%	25.6%	16.3%	20.9%
01 月極駐車場	26	1	5	0	1	1	0	0	8	7	3
	100.0%	3.8%	19.2%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	30.8%	26.9%	11.5%
02 事業所専用駐車場	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
03 空き地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04 空き店舗(入居者募集をしていないもの)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
05 空き店舗(入居者を募集中)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
06 空き家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
07 倉庫・物置として利用	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
08 店舗等であったものを住居専用として使用	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
09 その他	5	0	1	1	0	0	0	0	2	0	1
	100.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

現在の使用状況が「月極駐車場」では以前に「住居」であったと回答した方が最も多く30.8%、ついで「その他」が26.9%、次に「店舗(住居併用)」が19.2%となっていることから住居を解体する際に月極駐車場としての利用が選択されているものと考えられる。

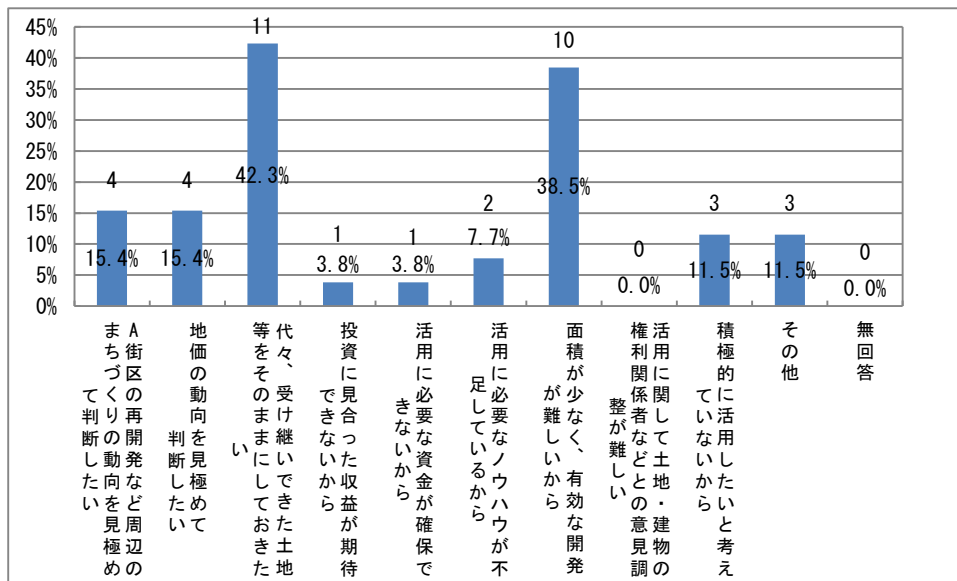
Ⅱ 所有されている不動産について、今後の活用意向などについてお聞かせください。

質問8 今後の不動産の活用意向についてお聞かせください



今後の不動産の活用については、「当分現状のままにしておきたい」が60.5%で最も多く、ついで「具体的な計画はないが、現在と違う形で土地の有効活用を図りたい」が11.6%、「その他」が9.3%となっている。

質問9 質問8で「当分現状のままにしておきたい」を選択した方にお聞きします
その理由は何ですか（複数回答可）



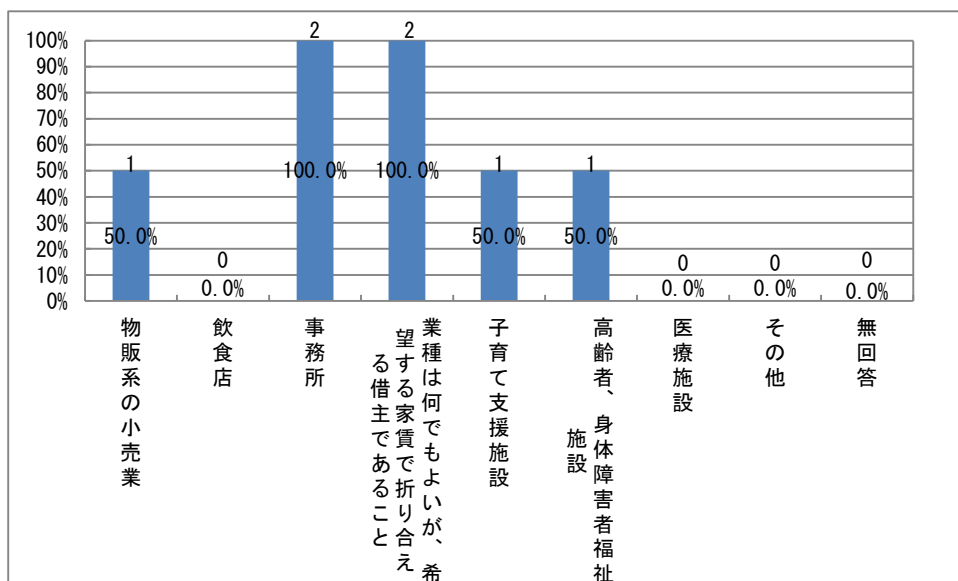
当分現状のままにしておきたい理由は、「代々、受け継いできた土地等をそのままにしておきたい」が 42.3%で最も多く、「面積が少なく、有効な開発が難しいから」が 38.5%、「A街区の再開発など周辺のまちづくりの動向を見極めて判断したい」、「地価の動向を見極めて判断したい」がそれぞれ 15.4%で続いている。

質問1 所有している不動産の種類	質問9 当分現状のままにしておきたい理由											
	計	01 A街区の再開発など周辺のまちづくりの動向を見極めて判断したい	02 地価の動向を見極めて判断したい	03 代々、受け継いできた土地等をそのままにしておきたい	04 投資に見合った収益が期待できないから	05 活用に必要資金が確保できないから	06 活用に必要ノウハウが不足しているから	07 面積が少なく、有効な開発が難しいから	08 活用に必要ノウハウが不足しているから	09 積極的に活用したいと考えていないから	10 その他	無回答
全体	26 100.0%	4 15.4%	4 15.4%	11 42.3%	1 3.8%	1 3.8%	2 7.7%	10 38.5%	0 0.0%	3 11.5%	3 11.5%	0
01 土地・建物両方	12 100.0%	2 16.7%	2 16.7%	5 41.7%	0	0	1 8.3%	1 8.3%	0	3 25.0%	1 8.3%	0
02 土地だけ	14 100.0%	2 14.3%	2 14.3%	6 42.9%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	9 64.3%	0	0	2 14.3%	0
03 建物だけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

不動産の種類別でみると、「土地だけ」所有している人は、「面積が少なく、有効な開発が難しいから」が 64.3%で過半数を超えており、活用の意向はあるものの、現実に難しいという状況が読み取れる。

一方、「土地・建物両方」所有している人は「代々、受け継いできた土地等をそのままにしておきたい」が 41.7%、「積極的に活用したいと考えていないから」が 25.0%と活用の意向が低いことが読み取れる。これは現在の不動産の使用者が「土地・建物両方」の場合、「自己と賃貸使用の併用」や「自己使用」が多いことと関連があると考えられる。

質問10 質問8で「条件が合えば賃貸したい」を選択した方にお聞きします
 具体的にどのような条件であれば賃貸したいとお考えですか
 その条件をご記入ください。(複数回答可)



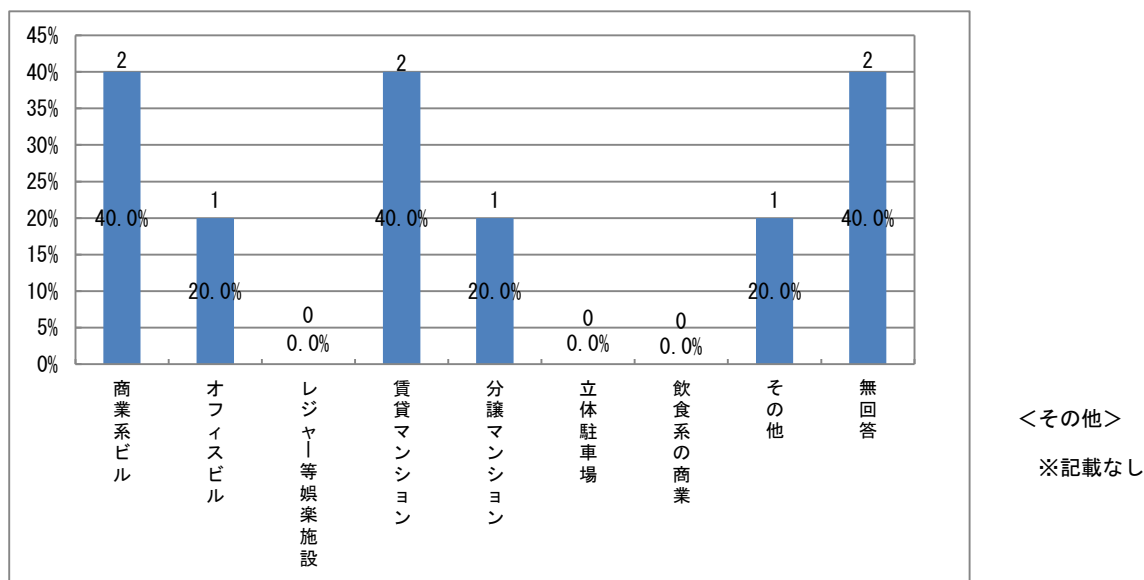
条件が合えば賃貸したい条件は、「事務所」、「業種は何でもよいが、希望する家賃で折り合える借主であること」がそれぞれ 100.0%で最も多く、「物販系の小売業」、「子育て支援施設」、「高齢者、身体障害者福祉施設」がそれぞれ 50.0%となっている。

質問1 所有している不動産の種類	質問10 条件が合えば賃貸したい条件									
	計	01 物販系の 小売業	02 飲食店	03 事務所	04 業種は何 でもよい が、希望 する家賃 で折り合 える借主 であるこ と	05 子育て支 援施設	06 高齢者、 身体障害 者福祉施 設	07 医療施設	08 その他	無回答
全体	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
01 土地・建物両方	1 100.0%	1 100.0%	0 -	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 -	0 -	0 -
02 土地だけ	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
03 建物だけ	1 100.0%	0 -	0 -	1 100.0%	1 100.0%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

質問11 質問10で「飲食店」を選択しなかった方にお聞きします
 その理由は何ですか

- 経営経験がない。
- 不安定
- 二階以上が住居の為火災が心配
- いい場所なので、もっと有効活用できるといいと思う。
- 小牧らしい街づくりの一助になる活用

質問 1 2 質問 8 で「具体的な計画はないが、現在と違う形で土地の有効活用を図りたい」を選択した方にお聞きします。
 不動産の有効活用として、どのような活用策がよいと思われますか（複数回答可）



具体的な計画はないが、現在と違う形で土地の有効活用を図りたい活用策は、「商業系ビル」、「賃貸マンション」が 40.0%、「オフィスビル」、「分譲マンション」、「その他」が 20.0%となっている。

一方、飲食系の商業や立体駐車場、レジャー等娯楽施設を希望する人は 0.0%という結果となった。

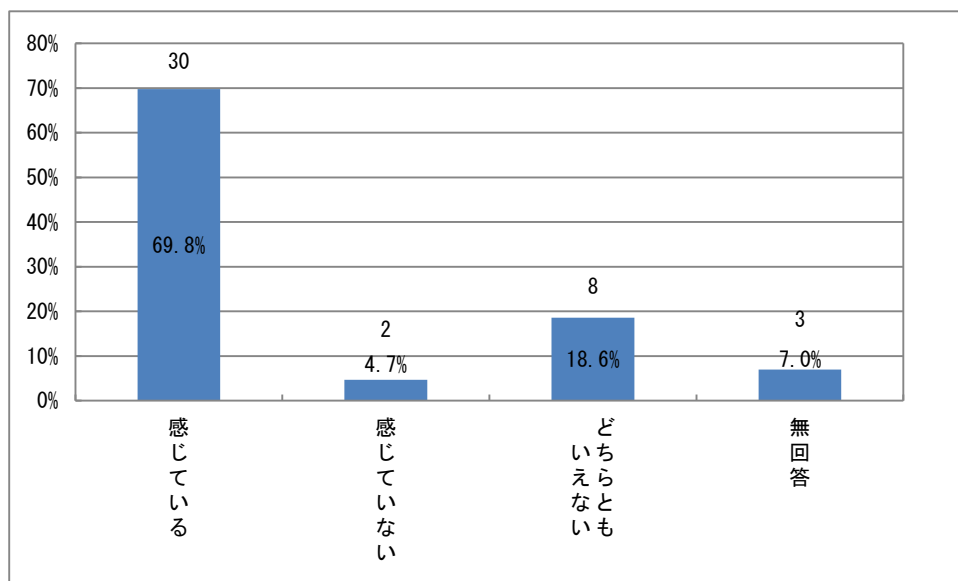
		質問 1 2 具体的な計画はないが、現在と違う形で土地の有効活用を図りたい活用策								
質問 1 所有している不動産の種類	計	01 商業系ビル	02 オフィスビル	03 レジャー等娯楽施設	04 賃貸マンション	05 分譲マンション	06 立体駐車場	07 飲食系の商業	08 その他	無回答
全体	5	2	1	0	2	1	0	0	1	2
	100.0%	40.0%	20.0%	-	40.0%	20.0%	-	-	20.0%	40.0%
01 土地・建物両方	5	2	1	0	2	1	0	0	1	2
	100.0%	40.0%	20.0%	-	40.0%	20.0%	-	-	20.0%	40.0%
02 土地だけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03 建物だけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

質問 1 3 質問 8 で「既に具体的な活用計画がある」を選択した方にお聞きします
 差し支えなければ、活用計画についてお聞かせください。

➤ 現在飲食店を計画中である。

Ⅲ 中心市街地について、あなたの考えをお聞かせください。

質問 1 4 あなたは小牧市の中心市街地に愛着や誇りを感じていますか

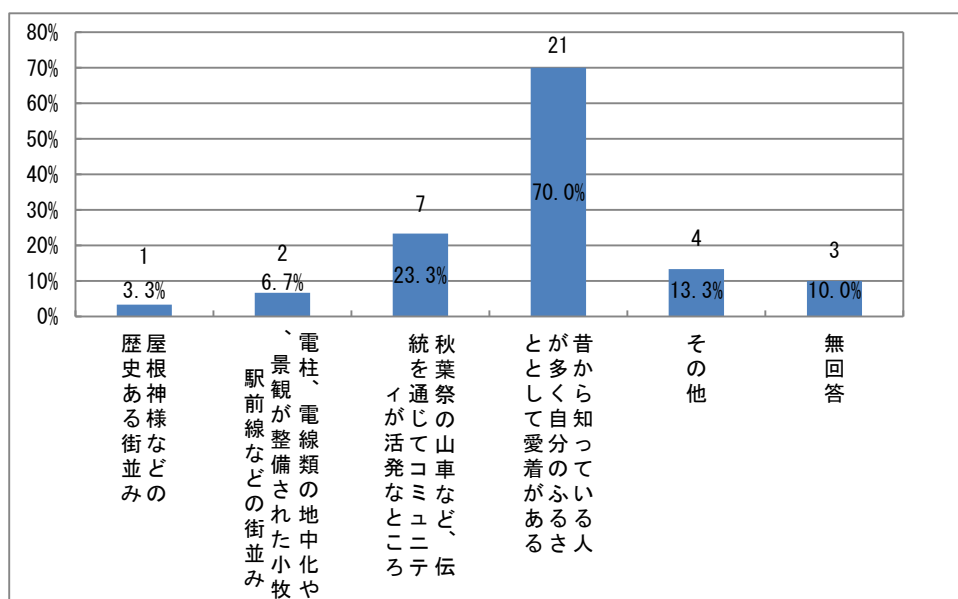


中心市街地に愛着や誇りを感じているかについては、「感じている」が 69.8%、「どちらともいえない」が 18.6%、「感じていない」が 4.7%となっている。

		質問 1 4 中心市街地に愛着や誇りを感じているか			
質問 2 不動産取得方法	計	01 感じてい る	02 感じてい ない	03 どちらとも いえない	無回答
全 体	43 100.0%	30 69.8%	2 4.7%	8 18.6%	3 7.0%
01 相続	38 100.0%	28 73.7%	1 2.6%	6 15.8%	3 7.9%
02 購入	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 -
03 その他	2 100.0%	1 50.0%	0 -	1 50.0%	0 -

不動産取得方法別にみると、相続の場合、「愛着や誇りを感じている」割合が 73.7%と高いのに対し、購入の場合は、「感じている」、「感じていない」、「どちらともいえない」が 33.3%ずつに分かれるという結果となっている。

質問15 質問14で「感じている」を選択した方にお聞きします
 あなたは中心市街地のどんなところに愛着や誇りを感じていますか
 (複数回答)



- <その他>
- ・住みなれた所である為
 - ・学校、ショッピング、病院、駅等々小牧で一番便利なところだから
 - ・過去を大事にしているから。
 - ・安全、安心、信頼がある

中心市街地に愛着を感じる場所は、「昔から知っている人が多く自分のふるさととして愛着がある」が70.0%と最も多く、「秋葉祭りの山車など、伝統を通じてコミュニティが活発なところ」が23.3%、「その他」が13.3%と続いている一方で「歴史的な街並み」は3.3%と低く、歴史的な街並みへの「愛着・誇り」は非常に低いという結果であった。

質問15 中心市街地で愛着や誇りを感じる場所							
質問1 所有している不動産の種類	計	01 屋根神様などの歴史ある街並み	02 電柱、電線類の地中化や、景観が整備された小牧駅前線などの街並み	03 秋葉祭りの山車など、伝統を通じてコミュニティが活発なところ	04 昔から知っている人が多く自分のふるさととして愛着がある	05 その他	無回答
全体	30 100.0%	1 3.3%	2 6.7%	7 23.3%	21 70.0%	4 13.3%	3 10.0%
01 土地・建物両方	19 100.0%	1 5.3%	1 5.3%	4 21.1%	13 68.4%	3 15.8%	3 15.8%
02 土地だけ	11 100.0%	0 -	1 9.1%	3 27.3%	8 72.7%	1 9.1%	0 -
03 建物だけ	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

質問 16 最後に、あなたは今後、中心市街地がどのような街になっていくとよいとお考えですか。お考えをお聞かせください。

商業活性化について

- ▶ 駅前にはオフィスビルや銀行等、並んでいるが、華やかさに欠けている。飲食のショップ、ブティック等、色、香り（視覚、味覚）等、ヴィジュアル的にも発信できるショップの誘致。
- ▶ 徳川の時代、小牧山からの城下町であった小牧の中心市街地は、間口は狭い店舗等が沢山軒を連ねていました。時代はめぐります。例えば、伊勢神宮（内宮）近くのおかげ横丁のような店が並ぶ街並みが理想です。もしくは、大須の様な街。
- ▶ 大須商店街のようなバラエティーに富んだ商店構成にしてほかの自治体からも人を呼び込める街にしたい。
- ▶ 小牧市近郊の生産品の特売広場等の施設（特色ある道の駅のような？）※近郊の町から買い物客が来るような（農産物も含む商品）
- ▶ 常時人が歩いている賑やかな商店街、街づくりをおこなってもらいたい。（集客力のある店づくり）
- ▶ 魅力的な店が多く、人が集まる街

交通・街路整備について

- ▶ 街なかを歩いたり、自転車で行動できる、歩道自転車道の整備を充実していただきたい。（小牧駅から小牧山まで）
- ▶ 誰もが住んでみたくなるような中心市街地を作ってほしいですね。（若い人、老人にやさしい町づくり）（病院、買い物、イベントができるスペースがあれば良いな～）
- ▶ 目抜き通りをショッピングモール風にして雨天でも家族でゆっくり買物ができるようなアーケード式が良いのではないかな。
- ▶ ショッピングモールの中心部分に隣接して駐車場が必要と思う。
- ▶ 栄のテレビ塔の公園を中心とした街並みのようにして（中心を公園にして）、イベント、人の集まるスペースを、毎日明るく楽しく過ごせる様な中心にと思います。
- ▶ 小牧の街なかで生まれ育ったので、街の歴史を肌身で感じています。しかし小牧の街が将来に渡って生き生きとした街であるためには時代に即した生き残りや変革も必要と思います。小牧市の周辺部には自動車、航空機、工作機械など日本の産業をけん引していく企業が集積し、また高速道路も整っています。その中心市としての小牧駅周辺は名鉄小牧線が名城線に直結し、また 24 時間開いている郵便局、銀行、医療機関も充実していると思います。みんなが生き生きと楽しくすごせる街として思い切った開発もひとつの方向性ではないかと思います。
- ▶ 市長さんが言っておられた A 街区の発展について早く活性化してほしい。その話はどうなりましたか？ 駅前の駐車場あたりが夜は暗くもっと考えてほしい。
- ▶ 土地の形が良くないので、区画整理で住みやすいきれいな街にしたい。

- 土地の形が良くないので、区画整理を積極的にやって、住みやすい街にして欲しい。
- 駅の周囲半径 2 k m 範囲の街づくり、今はさびしすぎる。
- 駅周辺にもっと人が集まる様な街づくりがいいと思います。
- 公共的文化施設、緑地・公園等憩いの場、大・小様々な商業施設の組み合わせにより、市民また市外からも大勢の人が集って楽しく過ごせる街。
- 小牧駅に遠方から来た人に“駅前は何もないね”とよく言われる。
- 公園・タクシー乗り場・駐車場が駅前周辺を囲みにぎわいがいい。駅周辺には、やはり店や事業所が多いと人通りも多くもなる。

その他

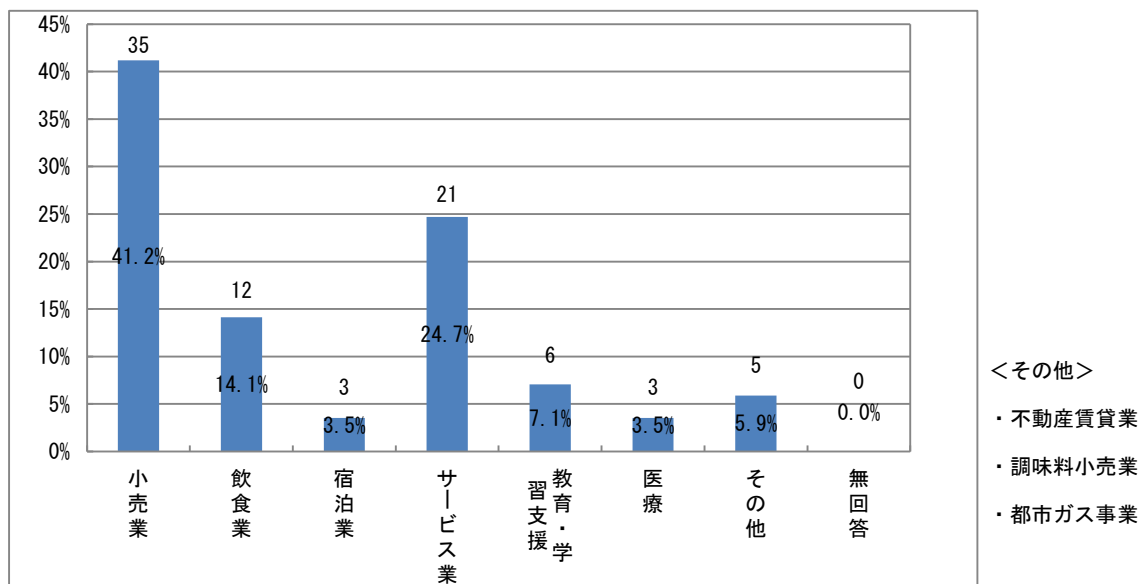
- 小牧の中心地となると良いと考えます。何しろ名古屋の栄までが 30 分以内にあることから名鉄と組んで街を繁栄させることを考えていただきたい。
- 今さら期待していません。アンケート調査だけで終わらないようにして下さい。
- 若者の街にしてください
- 高齢者の住み良い街づくりをお願いします。たとえば、駅の近くに歩いて行ける整形外科があると良いかなと思います。
- もっと活発になっていって店がふえて欲しい。
- 若者が多く住む街
- 考えられません
- 夜間 11～12 時頃迄も人通りの有る街になるように夜間 12 時頃迄人通りのある街にしたい
- 小牧をはなれて 35 年たちます。先日、久しぶりに街を歩いてみましたが、シャッターがおりている店も目にとまり少しさみしく思いました。小牧は大変活発に市政が働いて、街を活性化されていると聞いています。①若者が日常に散策できる街。若者と力を合わせて、小牧発信情報を全国にアピールできる街。②昔のように活気のある街になるよう心から応援しております。

3. 事業主アンケート調査

I あなたの事業所の形態などについてお聞かせください。

棒グラフの上の数値は回答数。

○業種

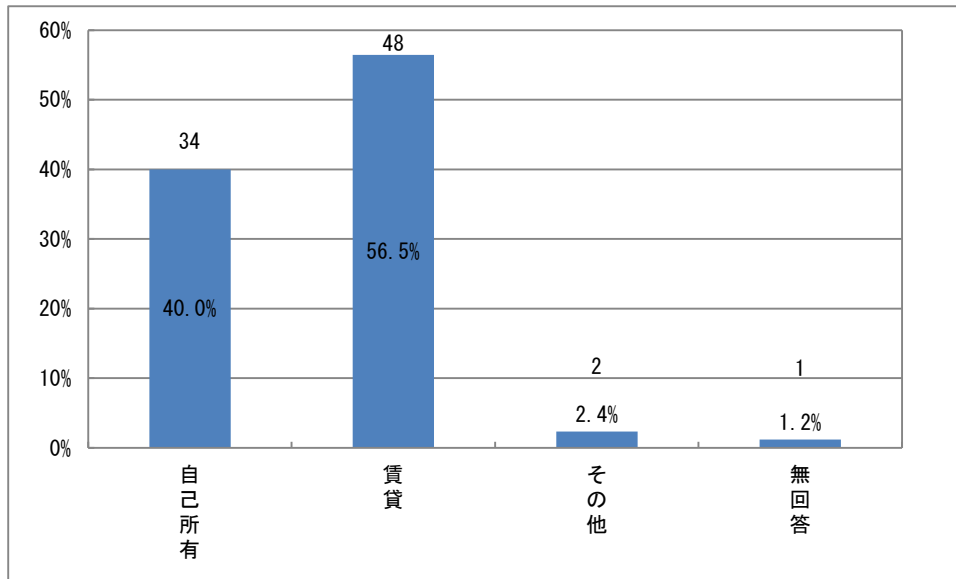


事業所の業種は、「小売業」が41.2%で最も多く、ついで「サービス業」が24.7%、「飲食業」が14.1%、「教育・学習支援」が7.1%となっている。

	○業種								
	計	01 小売業	02 飲食業	03 宿泊業	04 サービス業	05 教育・学習支援	06 医療	07 その他	無回答
○店舗の所有									
全体	85 100.0%	35 41.2%	12 14.1%	3 3.5%	21 24.7%	6 7.1%	3 3.5%	5 5.9%	0 0.0%
01 自己所有	34 100.0%	18 52.9%	5 14.7%	2 5.9%	4 11.8%	1 2.9%	0 -	4 11.8%	0 -
02 賃貸	48 100.0%	15 31.3%	7 14.6%	1 2.1%	16 33.3%	5 10.4%	3 6.3%	1 2.1%	0 -
03 その他	2 100.0%	1 50.0%	0 -	0 -	1 50.0%	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答	1 100.0%	1 100.0%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

店舗の所有別にみると、「自己所有」の場合は「小売業」が52.9%と過半数を占めるのに対し、「賃貸」の場合は、「サービス業」が33.3%で最も多く、ついで「小売業」が31.3%となっている。

○店舗の所有



<その他>

- ・ローソン本部が賃貸している
- ・借地

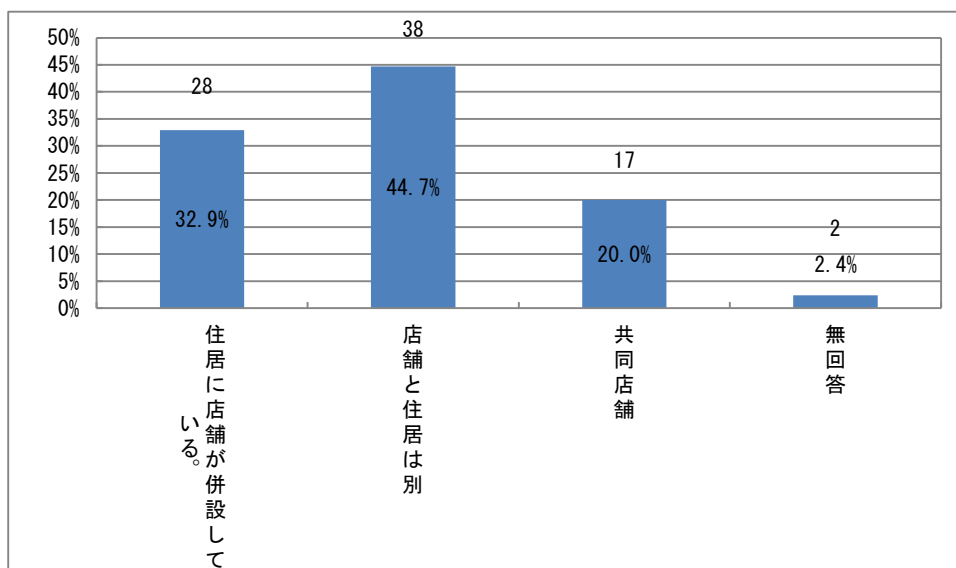
店舗の所有は、「賃貸」が 56.5% で最も多く、ついで「自己所有」が 40.0%、「その他」が 2.4% となっている。

<家賃>

計	5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上	無回答
48	2	3	6	5	5	27
100.0%	4.2%	6.3%	12.5%	10.4%	10.4%	56.3%

家賃については、「10万円以上 15万円未満」が 12.5% と最も多く、ついで「15万円以上 20万円未満」、「20万円以上」が 10.4%、「5万円以上 10万円未満」が 6.3%、「5万円未満」が 4.2% となっている。

○店舗の形態

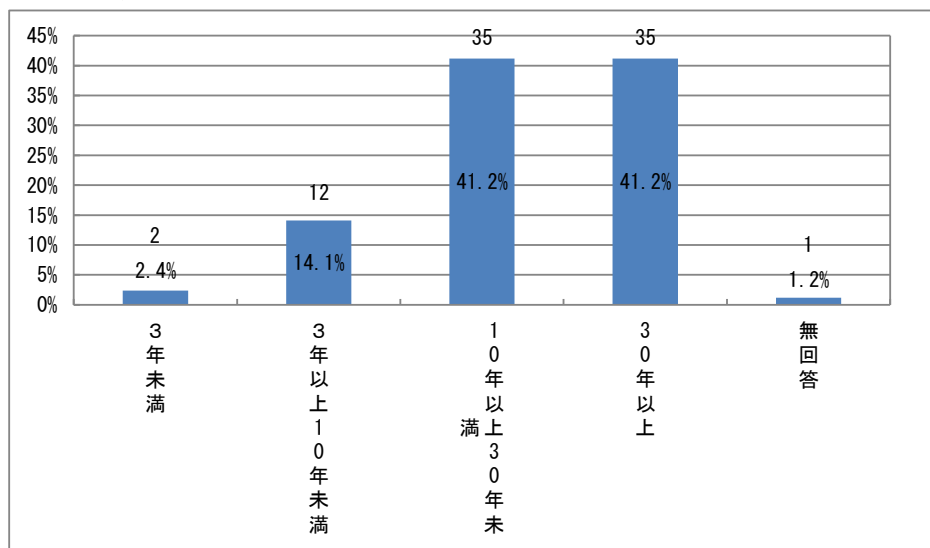


店舗の形態は、「店舗と住居は別」が 44.7% と最も多く、ついで「住居に店舗が併設している」が 32.9%、「共同店舗」が 20.0% となっている。

○店舗の形態	○店舗の形態				
	計	01 住居に店舗が併設している。	02 店舗と住居は別	03 共同店舗	無回答
全体	85 100.0%	28 32.9%	38 44.7%	17 20.0%	2 2.4%
01 自己所有	34 100.0%	23 67.6%	10 29.4%	1 2.9%	0 -
02 賃貸	48 100.0%	4 8.3%	27 56.3%	16 33.3%	1 2.1%
03 その他	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 -	0 -
無回答	1 100.0%	0 -	0 -	0 -	1 100.0%

店舗の所有別にみると、「自己所有」の場合、「住居に店舗が併設している」が67.6%で最も多く、ついで「店舗と住居は別」が29.4%であるのに対し、「賃貸」の場合は「店舗と住居は別」が56.3%で最も多く、ついで「共同店舗」が33.3%となっている。

○営業年数

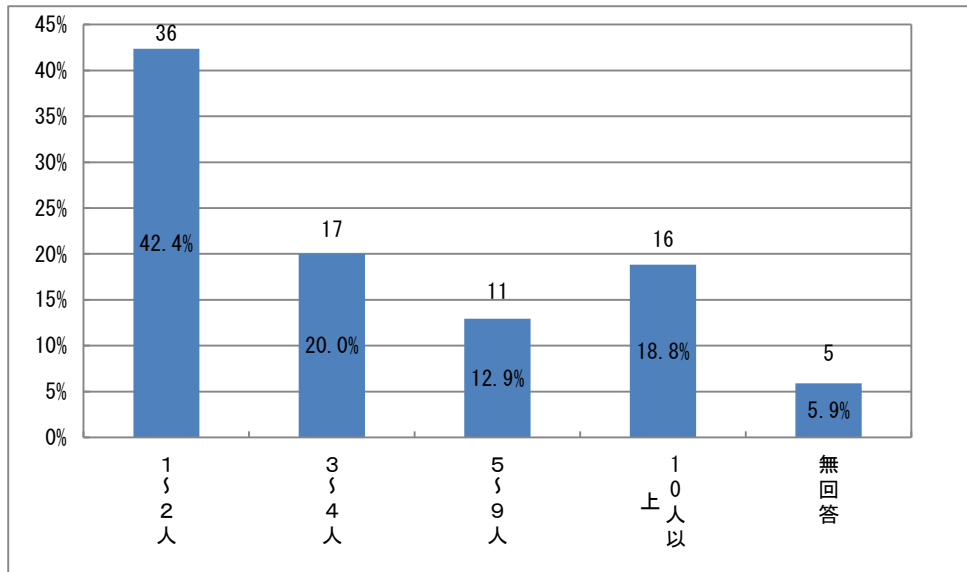


営業年数は、「10年以上30年未満」、「30年以上」がそれぞれ41.2%となっている。

○店舗の形態	○営業年数					
	計	01 3年未満	02 3年以上10年未満	03 10年以上30年未満	04 30年以上	無回答
全体	85 100.0%	2 2.4%	12 14.1%	35 41.2%	35 41.2%	1 1.2%
01 自己所有	34 100.0%	0 -	0 -	8 23.5%	26 76.5%	0 -
02 賃貸	48 100.0%	2 4.2%	12 25.0%	26 54.2%	8 16.7%	0 -
03 その他	2 100.0%	0 -	0 -	1 50.0%	1 50.0%	0 -
無回答	1 100.0%	0 -	0 -	0 -	0 -	1 100.0%

店舗の所有別にみると、「自己所有」の場合「30年以上」が76.5%と8割近くに達するのに対し、「賃貸」の場合は「10年以上30年未満」が54.2%と最も多く、ついで「3年以上10年未満」が25.0%となっている。

○従業員数



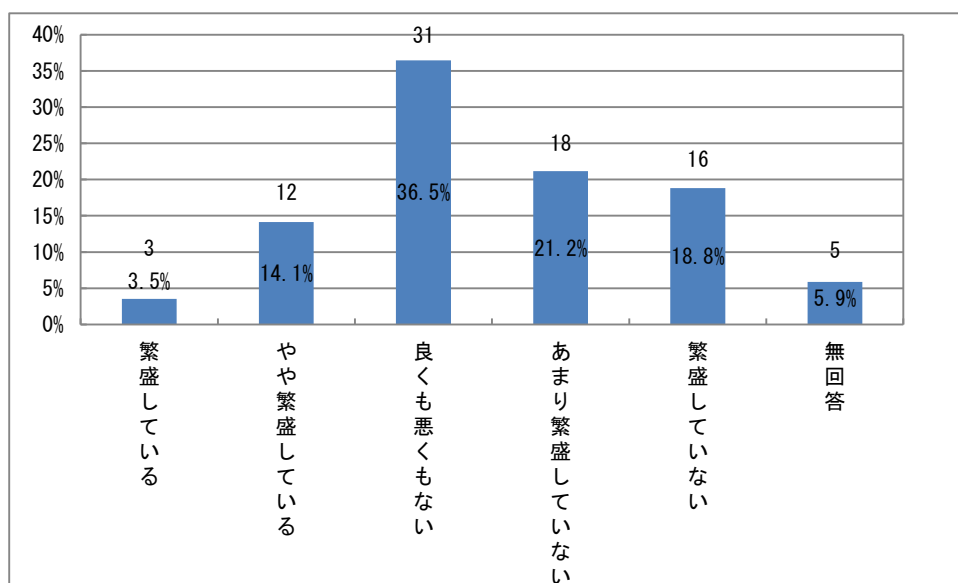
従業員数は、「1～2人」が42.4%で最も多く、ついで「3～4人」が20.0%、「10人以上」が18.8%、「5～9人」が12.9%となっている。

○店舗の所有	○従業員数					
	計	01 1～2人	02 3～4人	03 5～9人	04 10人以上	無回答
全体	85 100.0%	36 42.4%	17 20.0%	11 12.9%	16 18.8%	5 5.9%
01 自己所有	34 100.0%	21 61.8%	4 11.8%	3 8.8%	5 14.7%	1 2.9%
02 賃貸	48 100.0%	15 31.3%	13 27.1%	8 16.7%	10 20.8%	2 4.2%
03 その他	2 100.0%	0 -	0 -	0 -	1 50.0%	1 50.0%
無回答	1 100.0%	0 -	0 -	0 -	0 -	1 100.0%

店舗の所有別にみると、「自己所有」、「賃貸」とも「1～2人」が最も多いが、内訳をみると「自己所有」は「1～2人」が過半数を超え61.8%、「3～4人」が11.8%、「5～9人」が8.8%、「10人以上」が14.7%であるのに対し、「賃貸」では「1～2人」が31.3%、「3～4人」が27.1%、「5～9人」が16.7%、「10人以上」が20.8%とあまり偏りがなことがわかる。

Ⅱ お店の経営状況などについてお聞かせください。

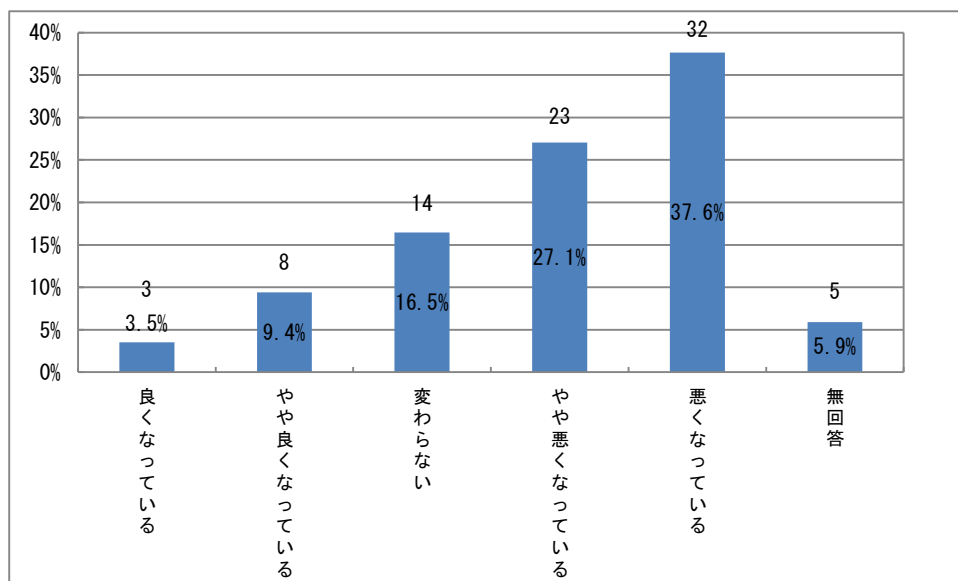
質問 1 現在のお店の経営状況はどれにあてはまりますか



経営状況は、「良くも悪くもない」が36.5%で最も多く、ついで「あまり繁盛していない」が21.2%、「繁盛していない」が18.8%となっている。

一方で「繁盛している」、「やや繁盛している」はそれぞれ3.5%、14.1%と経営状況の厳しさがわかる。

質問2 経営状況は5年前と比べてどうなっていると感じますか

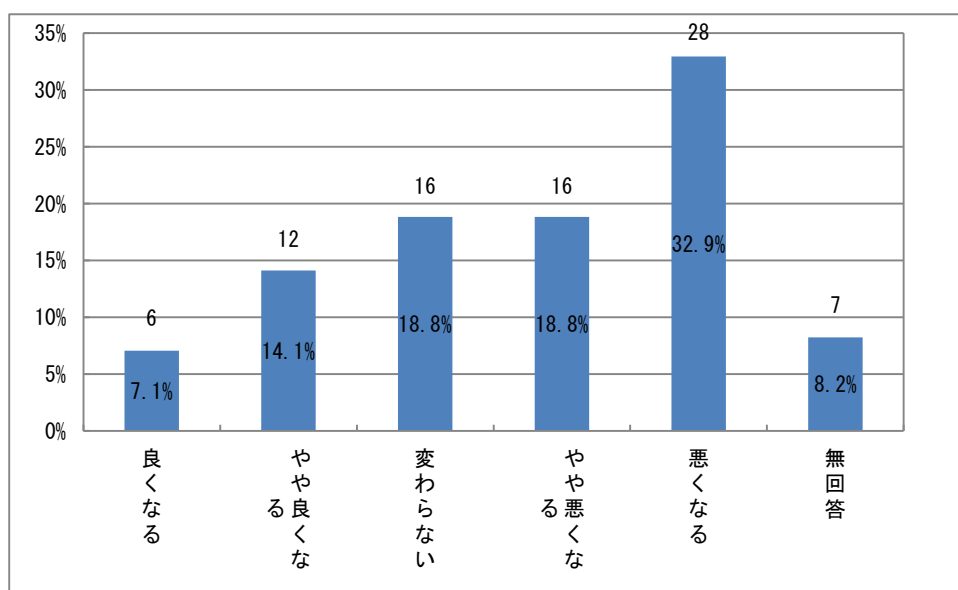


5年前との比較では「悪くなっている」が37.6%と最も多く、「やや悪くなっている」が27.1%、「変わらない」が16.5%と続いている。半数以上が、経営状況が悪くなったと感じている。

		質問2 5年前との経営状況の比較					
質問1 現在のお店の経営状況はどれにあ てはまりますか	計	01 良くなっ ている	02 やや良くなっ ている	03 変わらな い	04 やや悪くなっ ている	05 悪くなっ ている	無回答
全体	85	3 3.5%	8 9.4%	14 16.5%	23 27.1%	32 37.6%	5 5.9%
01 繁盛している	3	1 33.3%	0 -	1 33.3%	1 33.3%	0 -	0 -
02 やや繁盛している	12	1 8.3%	4 33.3%	3 25.0%	4 33.3%	0 -	0 -
03 良くも悪くもない	31	1 3.2%	4 12.9%	8 25.8%	12 38.7%	5 16.1%	1 3.2%
04 あまり繁盛していない	18	0 -	0 -	1 5.6%	6 33.3%	11 61.1%	0 -
05 繁盛していない	16	0 -	0 -	1 6.3%	0 -	15 93.8%	0 -
無回答	5	0 -	0 -	0 -	0 -	1 20.0%	4 80.0%

経営状況別にみると、現在の経営状況が「あまり繁盛していない」、「繁盛していない」場合は、5年前と比較して「悪くなっている」がそれぞれ61.1%、93.8%と高い割合を示し、経営状況が年々悪くなっていることがわかる。

質問3 今後の経営状況の見通しについてどのようにお考えですか



今後の見通しは、「悪くなる」が32.9%と最も多く、「変わらない」、「やや悪くなる」がそれぞれ18.8%と続いている。

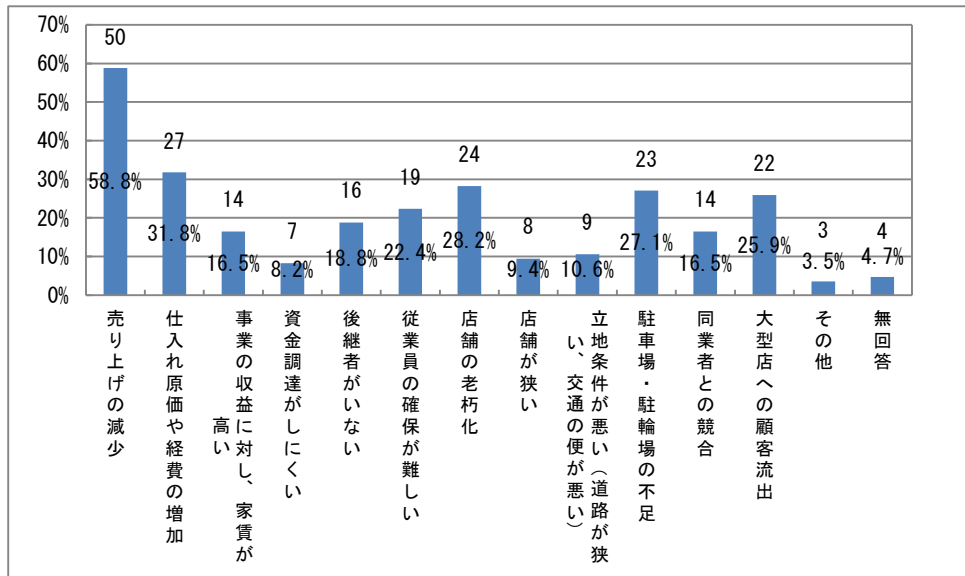
		質問3 今後の経営状況の見通し					
質問1 現在のお店の経営状況はどれにあてはまりますか	計	01 良くなる	02 やや良くなる	03 変わらない	04 やや悪くなる	05 悪くなる	無回答
全体	85 100.0%	6 7.1%	12 14.1%	16 18.8%	16 18.8%	28 32.9%	7 8.2%
01 繁盛している	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 -	0 -	0 -	0 -
02 やや繁盛している	12 100.0%	1 8.3%	4 33.3%	4 33.3%	3 25.0%	0 -	0 -
03 良くも悪くもない	31 100.0%	2 6.5%	7 22.6%	7 22.6%	7 22.6%	5 16.1%	3 9.7%
04 あまり繁盛していない	18 100.0%	1 5.6%	0 -	4 22.2%	5 27.8%	8 44.4%	0 -
05 繁盛していない	16 100.0%	0 -	0 -	1 6.3%	1 6.3%	14 87.5%	0 -
無回答	5 100.0%	0 -	0 -	0 -	0 -	1 20.0%	4 80.0%

経営状況別にみると、「繁盛している」場合は「良くなる」が66.7%を占めており、「繁盛していない」場合は「悪くなる」が87.5%を占めている。

現在「繁盛していない」場合は、5年前と比べて悪くなっており、さらに今後も悪くなると回答しており、経営状況は厳しさを増すものと予測している。

Ⅲお店の経営の課題、今後の意向などについてお聞かせください

質問4 あなたのお店の経営上の問題点は何ですか（複数回答可）



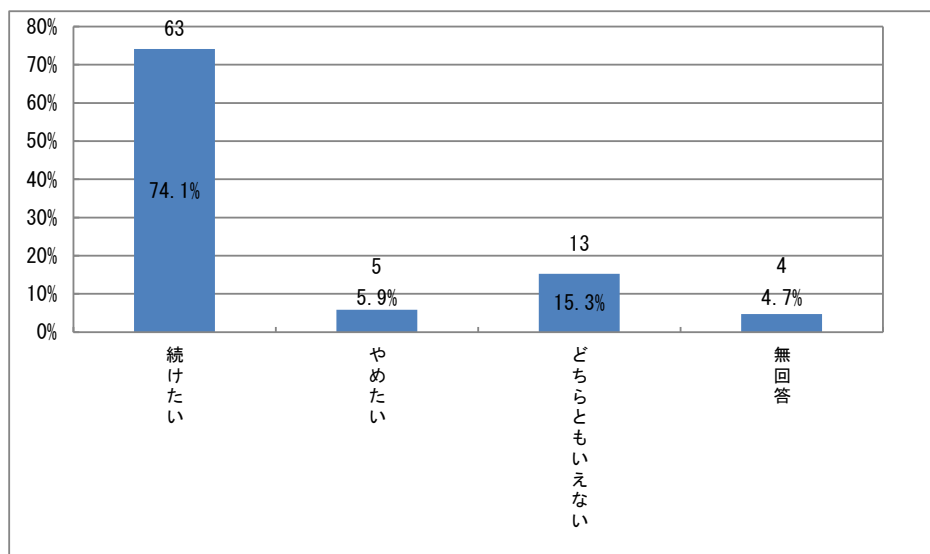
<その他>

- ・東春信用金庫撤退により、当ビルの空洞化
- ・道路整備に伴い不便になり、交通量が激減した。
- ・固定資産税などの税負担が重い。
- ・ネット販売への顧客流出

経営上の問題点は、「売上げの減少」が 58.8%で最も多く、「仕入れ原価や経費の増加」が 31.8%、「店舗の老朽化」が 28.2%、「駐車場・駐輪場の不足」が 27.1%、「大型店への顧客流出」が 25.9%と続いている。

業種	質問4 経営上の問題点														
	計	01 売上げの減少	02 仕入れ原価や経費の増加	03 事業の収益に対し、家賃が高い	04 資金調達しにくい	05 後継者がいない	06 従業員の確保が難しい	07 店舗の老朽化	08 店舗が狭い	09 立地条件が悪い（道路が狭い、交通の便が悪い）	10 駐車場・駐輪場の不足	11 同業者との競合	12 大型店への顧客流出	13 その他	無回答
全体	85	50	27	14	7	16	19	24	8	9	23	14	22	3	4
	100.0%	58.8%	31.8%	16.5%	8.2%	18.8%	22.4%	28.2%	9.4%	10.6%	27.1%	16.5%	25.9%	3.5%	4.7%
01 小売業	35	28	12	5	3	7	4	10	3	7	8	2	14	2	1
	100.0%	80.0%	34.3%	14.3%	8.6%	20.0%	11.4%	28.6%	8.6%	20.0%	22.9%	5.7%	40.0%	5.7%	2.9%
02 飲食業	12	5	8	1	0	4	3	5	1	0	7	1	1	0	1
	100.0%	41.7%	66.7%	8.3%	-	33.3%	25.0%	41.7%	8.3%	-	58.3%	8.3%	8.3%	-	8.3%
03 宿泊業	3	1	2	0	0	1	0	3	0	0	1	1	0	0	0
	100.0%	33.3%	66.7%	-	-	33.3%	-	100.0%	-	-	33.3%	33.3%	-	-	-
04 サービス業	21	11	5	4	3	4	6	3	3	1	5	5	6	0	0
	100.0%	52.4%	23.8%	19.0%	14.3%	19.0%	28.6%	14.3%	14.3%	4.8%	23.8%	23.8%	28.6%	-	-
05 教育・学習支援	6	2	0	2	0	0	4	2	1	1	1	3	0	0	0
	100.0%	33.3%	-	33.3%	-	-	66.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	50.0%	-	-	-
06 医療	3	2	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	100.0%	66.7%	-	33.3%	33.3%	-	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	-	-
07 その他	5	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	2
	100.0%	20.0%	-	20.0%	-	-	20.0%	20.0%	-	-	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%

質問5 あなたは、今後、中心市街地での営業を続けたいとお考えですか



中心市街地での継続意向については、「続けたい」が74.1%で最も多く、ついで「どちらともいえない」が15.3%、「やめたい」が5.9%となっている。

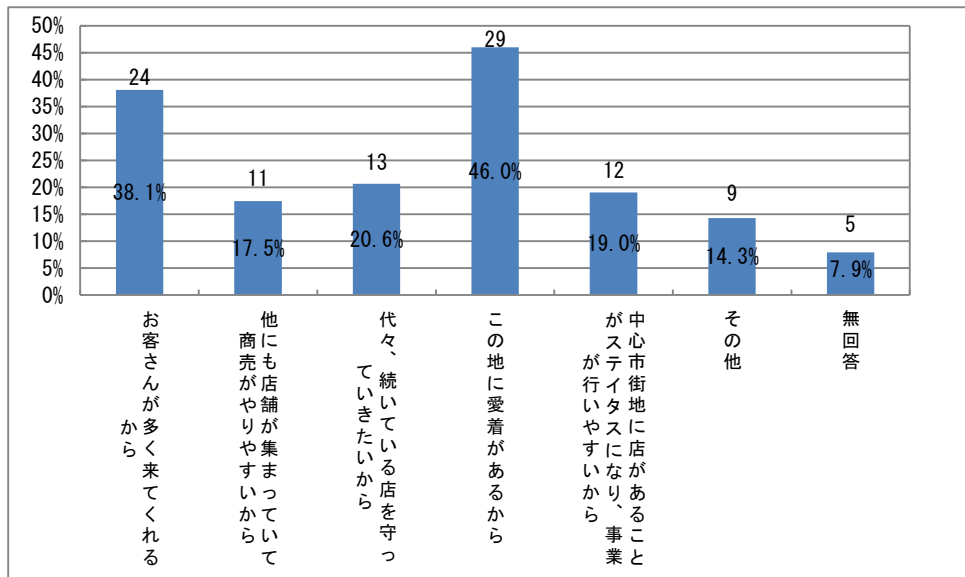
質問5 中心市街地での継続意向					
業種	計	01 続けたい	02 やめたい	03 どちらとも いえない	無回答
全体	85 100.0%	63 74.1%	5 5.9%	13 15.3%	4 4.7%
01 小売業	35 100.0%	27 77.1%	3 8.6%	4 11.4%	1 2.9%
02 飲食業	12 100.0%	9 75.0%	1 8.3%	2 16.7%	0 -
03 宿泊業	3 100.0%	2 66.7%	0 -	1 33.3%	0 -
04 サービス業	21 100.0%	14 66.7%	1 4.8%	5 23.8%	1 4.8%
05 教育・学習支援	6 100.0%	6 100.0%	0 -	0 -	0 -
06 医療	3 100.0%	2 66.7%	0 -	1 33.3%	0 -
07 その他	5 100.0%	3 60.0%	0 -	0 -	2 40.0%

業種別にみると、「教育・学習支援」の場合「続けたい」が100.0%となっている。

質問5 中心市街地での継続意向					
店舗の所有	計	01 続けたい	02 やめたい	03 どちらとも いえない	無回答
全体	85 100.0%	63 74.1%	5 5.9%	13 15.3%	4 4.7%
01 自己所有	34 100.0%	22 64.7%	4 11.8%	6 17.6%	2 5.9%
02 賃貸	48 100.0%	40 83.3%	1 2.1%	7 14.6%	0 -
03 その他	2 100.0%	1 50.0%	0 -	0 -	1 50.0%
無回答	1 100.0%	0 -	0 -	0 -	1 100.0%

店舗の所有別でみると、「賃貸」のほうが「自己所有」より「続けたい」と回答した割合が大きい。

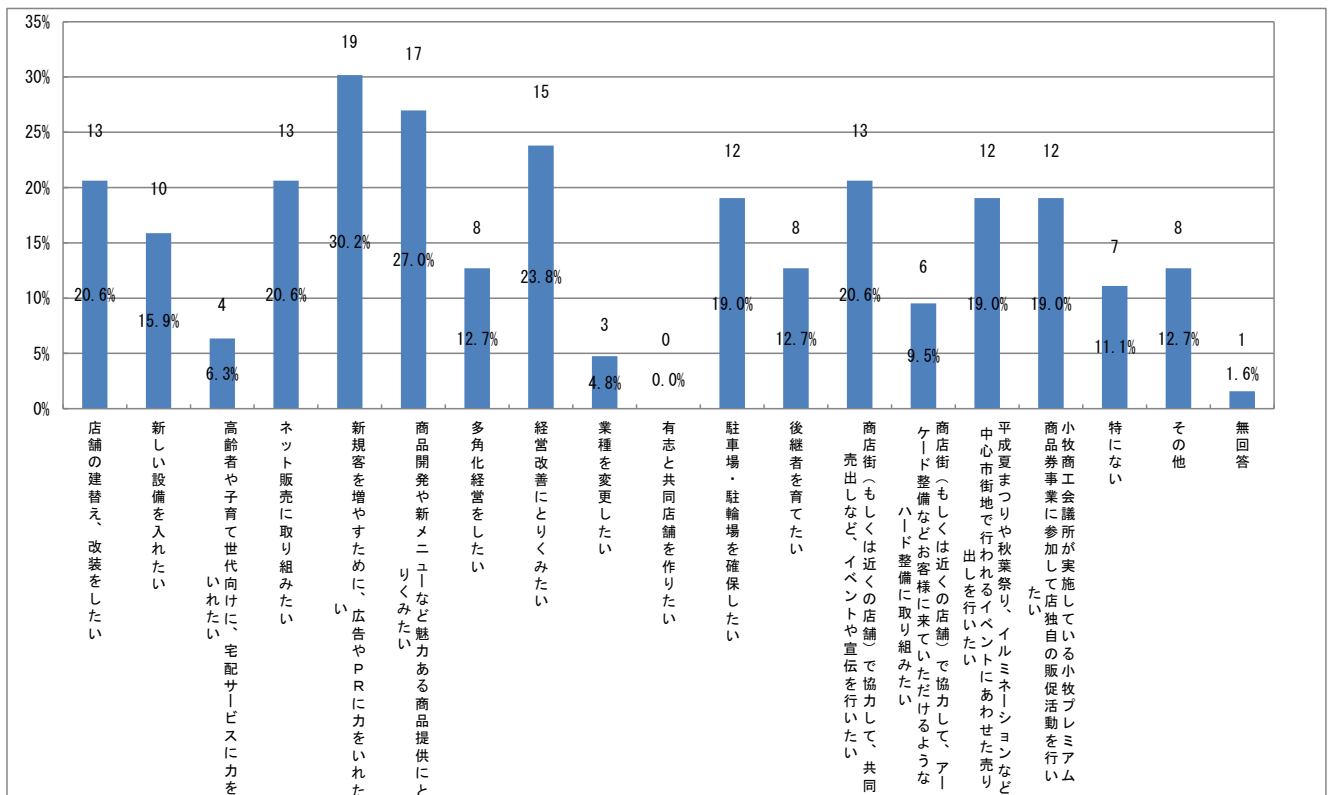
質問6 質問5で「続けたい」と答えた方にお聞きします
 今後、営業を続けたいとお考えの理由をお聞かせください（複数回答可）



<その他>
 ※記載なし

今後、営業を続けたい理由は、「この地に愛着があるから」が46.0%と最も多く、ついで「お客さんが多く来てくれるから」が38.1%、「代々、続いている店を守っていききたいから」が20.6%となっている。

質問7 質問5で「続けたい」と答えた方にお聞きします
 今後、営業を続けていくために、どのようなことに取り組んでいきたいと（現に取り組んでいることも含めて）お考えですか（複数回答可）

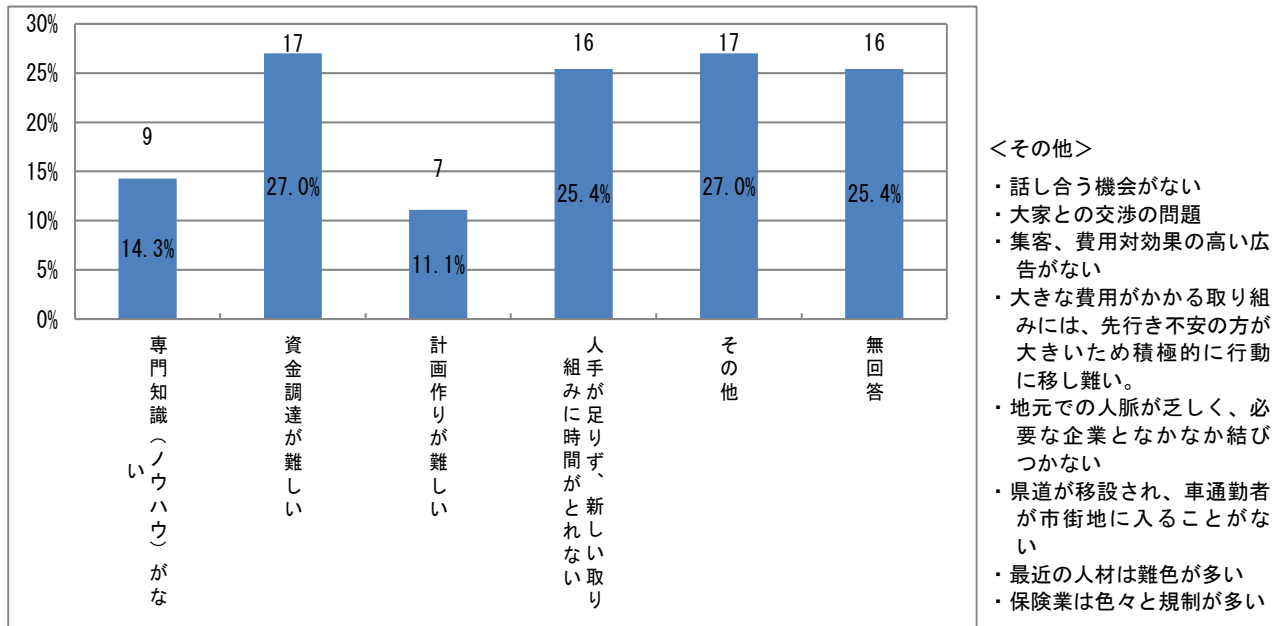


<その他>
 ※記載なし

今後の取り組み意向については、「新規客を増やすために、広告やPRに力を入れたい」が30.2%で最も多く、ついで「商品開発や新メニューなど魅力ある商品提供にとりくみたい」が27.0%、「経営改善に取り組みたい」が23.8%、「店舗の建替え、改装をしたい」、「ネット販売に取り組みたい」、「商店街（もしくは近くの店舗）で協力して、共同売出しなど、イベントや宣伝を行いたい」がそれぞれ20.6%となっている。

質問8 質問5で「続けたい」と答えた方にお聞きします

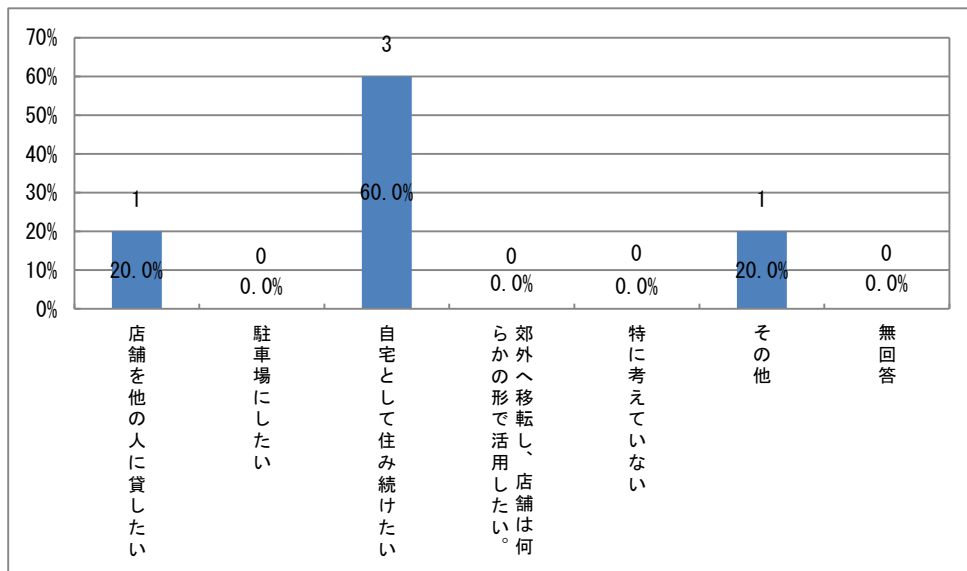
質問7でお答えいただいた取り組みの実現に向け、障壁となることは、何だとお考えですか（複数回答可）



取り組みの実現に向けての障壁は、「資金調達が難しい」、「その他」がそれぞれ27.0%、ついで「人手が足りず、新しい取り組みに時間がとれない」が25.4%、「専門知識（ノウハウ）がない」が14.3%、「計画作りが難しい」が11.1%となっている。

質問9 質問5で「中心市街地での営業をやめたい」と答えた方で、店舗を自己所有している方にお聞きします。

今後、店舗をどのようにしたいかお聞かせください（複数回答可）

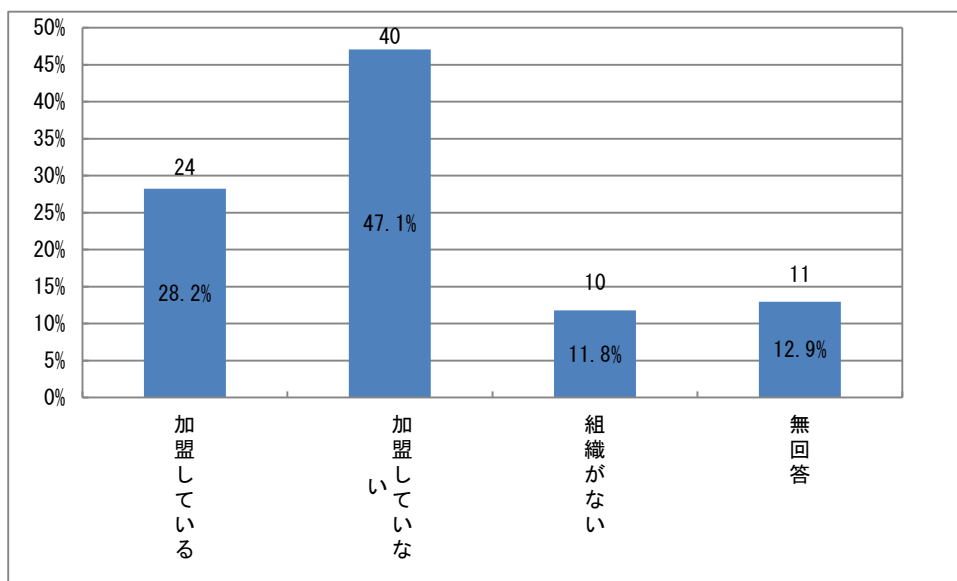


<その他>
・子供も無く、売却する

今後の店舗の利用について、「自宅として住み続けたい」が60.0%、ついで「店舗を他の人に貸したい」、「その他」がそれぞれ20.0%となっている。

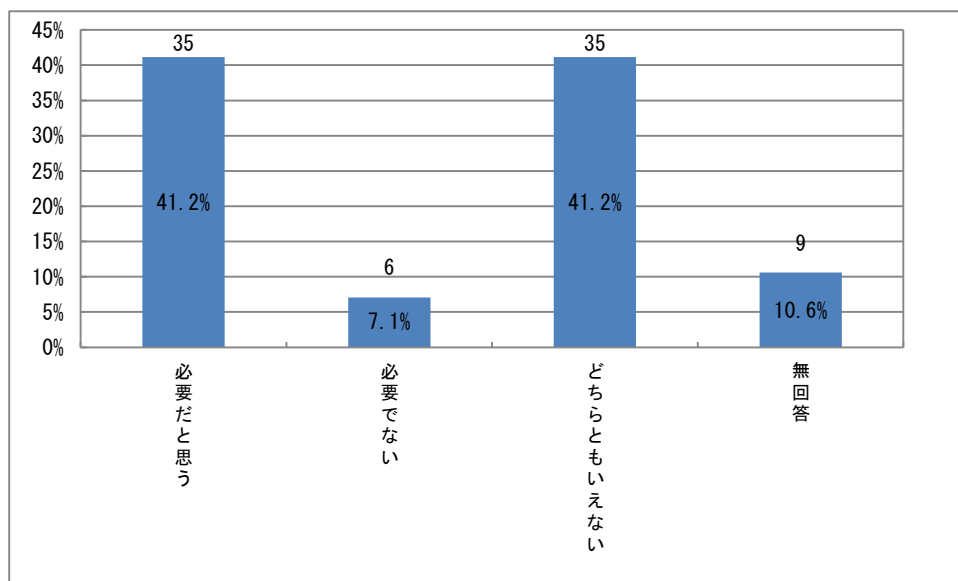
IV 商店街（発展会などの任意組織も含む）などについてお聞かせください。

質問10 あなたのお店は、商店街に加盟していますか



商店街の加盟については、「加盟していない」が47.1%、「加盟している」が28.2%、「組織がない」が11.8%となっている。

質問 1 1 あなたは、今後、商店街活動は必要だと思いますか



商店街活動について、「必要だと思う」、「どちらともいえない」がそれぞれ 41.2%、「必要でない」が 7.1%となっている。

質問 1 1 商店街活動について					
質問 1 0 あなたのお店は、商店街に加盟していますか	計	01 必要だと思う	02 必要でない	03 どちらともいえない	無回答
全体	85 100.0%	35 41.2%	6 7.1%	35 41.2%	9 10.6%
01 加盟している	24 100.0%	16 66.7%	0 -	8 33.3%	0 -
02 加盟していない	40 100.0%	14 35.0%	5 12.5%	18 45.0%	3 7.5%
03 組織がない	10 100.0%	4 40.0%	0 -	6 60.0%	0 -
無回答	11 100.0%	1 9.1%	1 9.1%	3 27.3%	6 54.5%

商店街の加盟状況別にみると、「加盟している」人は、「必要だと思う」が 66.7%と最も多いのに対し、「加盟していない」、「組織がない」人はともに「どちらともいえない」がそれぞれ 45.0%、60.0%と最も多くなっている。

質問 1 2 質問 1 1 で「必要だと思う」と答えた方にお聞きします
商店街活動には、どんなことが必要だとお考えですか

空き店舗等対策について

- 後継者のいない店が増えているので、新規参入などもっと店を増やすことを考えないと、商店街として成り立っていかない。
- 店の数が少ない。
- 食事ができる店が増えるといいと思う。
- 空き店舗等・・・貸借のあっせん
- 集客力のある人気店の誘致
- 商店街を形成する個々の商店（実際にその場所で営業しているお店）を増やすこと。
- 空き店舗がないように、活気がいつもあること。
- 必要な店、集客できる店の誘致
- とにかくシャッターの店舗をなくすこと。
- 家賃を下げて若い世代に店舗を貸し出す。

共同事業（経営改善・イベント事業等）の実施について

- 共同駐車場
- 他の商店街であるように共同駐車場を作り、商店街を回りやすくする。
- 商店街でも共同の売り出し等を行う。
- 街に人が集まることを（城見市）を継続したり、FMラジオを開設してほしい。
- 一店舗では集客につながらないが大きな商店街イベントでは人が寄ってくると思うからです。
- 商店街で共同売り出しを行う。イベント含む。
- 集客イベント
- 協調でイベントなどするとよいと思う。
- 小牧市全体にPR出来るような大きなイベントに参加したい。取り組むにあたって負担のない様な組織であれば、気軽に始められると思う。また、夜に人通りがあるよう、住民側の意見も聞きながら、進めると良いと思う。
- 今キャラクターが人気なように商店街には活気が必要。活気がある街。外からの人達が来て、お金を使ってくれること。身内だけでやってるような祭りごとはやっても、市の収益にはならない。
- 街をきれいにする。
- 小牧駅前に店舗が少なくイメージ的に暗い。集客できるPRが必要。
- 広報・広告活動に参加したい
- 消費者に商店街をもっと知ってもらうため、広告宣伝をする。

- 基本的に何をされてるのかをあまり知らないのですが・・・DANCE STUDIOの立場からの意見ですと、出来ればイベントが多く欲しいです。生徒たちに踊る機会を小牧まつり以外に増やしてほしいです。イベント等様々な事があると思う。祭りもそうだし、他にも何かあるのでは？
- 街路灯の維持・管理
- 地域性・お得性・安心性・連携性など

ビジョンの共有に向けた話し合い

- 商店街全体で今後街をどうして行くかの共通の想いが必要である。それによって、今後行うイベントなどの方法もおのずと見えてくる。
- これからの商店街があるべき姿を商店同士で共有できるよう、話し合いの場、実行するためのサポートをまず考えるべきだと思う。それには、これまで通りの発展会、振興組合以外に、「ハナミズキ通り活性化プロジェクト」のような、主に通りに店を構える店主、加えて商工会議所、市役所（観光協会も含む）、にぎわい隊が加わった実行チームが必要になってくると思う。
- 地域の協力や商店街の人たちの努力が必要だと思う。また、商店街全体をバックアップする力や、まとめる力商店街再生の魅力を話したり、方向をみいだす。そんな力も必要だと思う。
- 地域全体で取り組む。
- 全店舗が同じ方向を向きそれに全力で取り組む。
- 地域社会とのつながりも深めていき皆で支え合う商店街にしていきたいと考えています。

市との連携

- 行政とのタイアップ
- 役所の政策と現場（事業所）との感覚（時間軸も含む）等の行き違いがどうしても起こっているように思うので、それを極力なくすような仕組みづくり。

その他

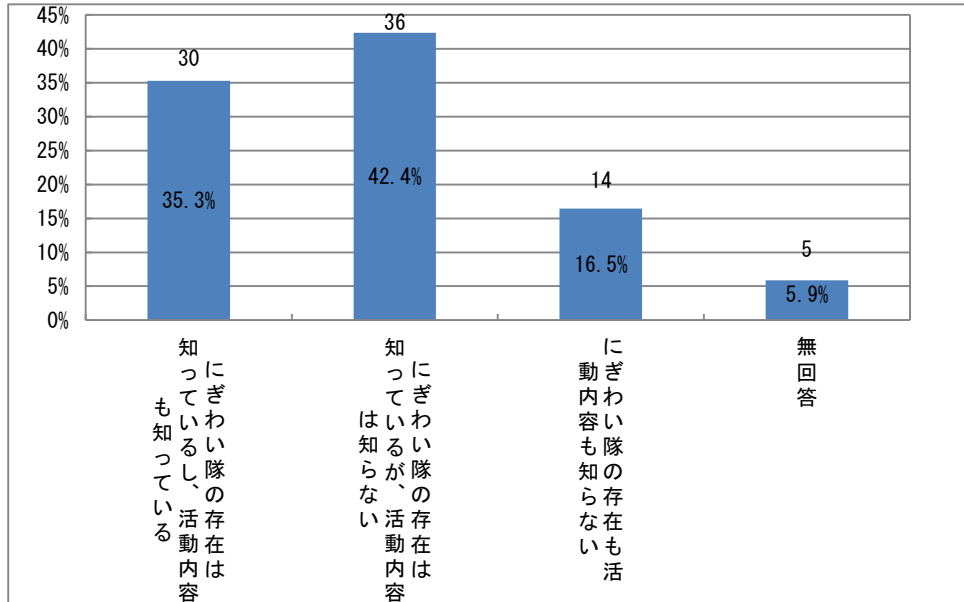
- 連携
- 昔、「本町1番街」があった時は発展会長故岩田茂三さんがみえ、皆さんの意見を聞きまとめ、イベントを開催していた。今は互いにきびしく骨折るリーダーシップがない・・・！
- 大型店に流出しているのでは・・・。
- 店が密集していない
- 駅前といえども、駐車場の確保。
- 商店街の中にある市の有する土地を駐車場としてではなく有効活用してほしい。
- 当社ビルと商店街までの距離が有り、人の流れは少ない。
- 地元意識が強すぎて他地域の人への受け入れ態勢が良くない。

質問 13 質問 11で「必要でない」と答えた方にお聞きします
商店街活動が必要でないとお考えの理由をお聞かせください

- 煩わしい。活動に非協力的で文句ばかり言う人が多い。
- 店舗数が少ない。
- 小売業ではないので参加しにくい！活動に時間を取られなくないが、やる事はいいことだと思いますので、皆さん頑張ってください！
- 商店街に空家が多く、商店街としてなりたってない。その為以前に比べて人の通りが少なくなり、来店客が少なくなった。
- 商店街活動に影響する業種ではない気がするため。
- 各々の店舗個性が失われる可能性があるため

V 中心市街地の活性化事業についてのお考えをお聞かせください。

質問 1 4 あなたは、中心市街地の賑わい・魅力を創るため活動する「小牧にぎわい隊」を知っていますか

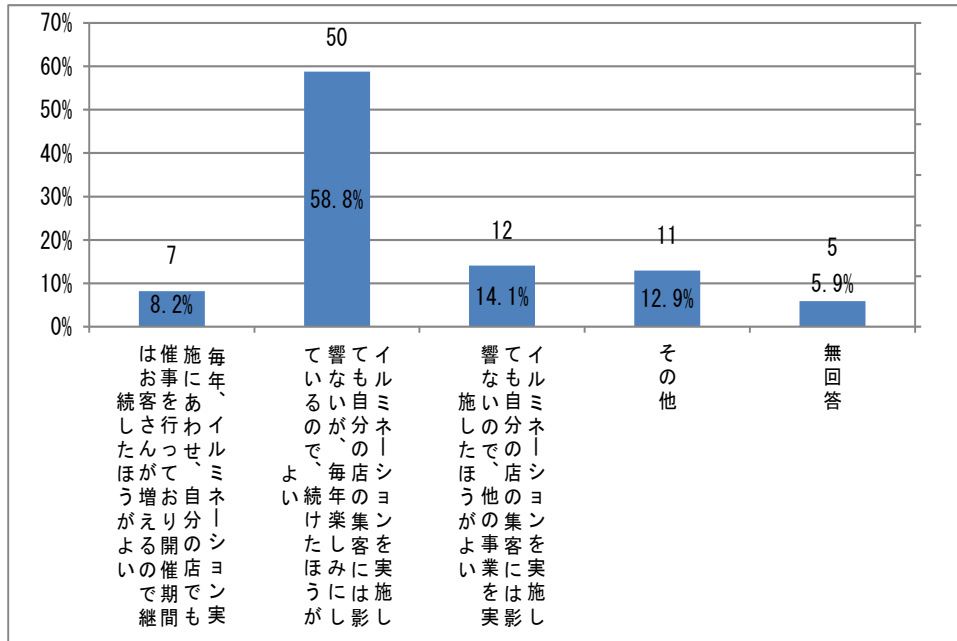


小牧にぎわい隊について、「にぎわい隊の存在は知っているが、活動内容は知らない」が 42.4%、ついで「にぎわい隊の存在は知っているし、活動内容も知っている」が 35.3%、「にぎわい隊の存在も活動内容も知らない」が 16.5%となっている。

	質問 1 4 小牧にぎわい隊について				
	計	01 にぎわい 隊の存在 は知って いるし、 活動内容 も知って いる	02 にぎわい 隊の存在 は知って いるが、 活動内容 は知らない	03 にぎわい 隊の存在 も活動内 容も知ら ない	無回答
質問 1 0 あなたのお店は、商店街に加盟 していますか					
全体	85 100.0%	30 35.3%	36 42.4%	14 16.5%	5 5.9%
01 加盟している	24 100.0%	12 50.0%	9 37.5%	2 8.3%	1 4.2%
02 加盟していない	40 100.0%	12 30.0%	16 40.0%	9 22.5%	3 7.5%
03 組織がない	10 100.0%	4 40.0%	5 50.0%	1 10.0%	0 -
無回答	11 100.0%	2 18.2%	6 54.5%	2 18.2%	1 9.1%

商店街の加盟状況別にみると、「加盟している」人は「にぎわい隊の存在は知っているし、活動内容も知っている」が 50.0%と半数を占め最も多く、ついで「にぎわい隊の存在は知っているが、活動内容は知らない」が 37.5%となっている。また「加盟していない」人は「にぎわい隊の存在も活動内容も知らない」が 22.5%と「加盟している」人と比べて多くなっている。

質問 15 毎年、中心市街地の魅力を創ることを目的に市が実施している小牧駅周辺イルミネーション事業の効果について、どう思いますか



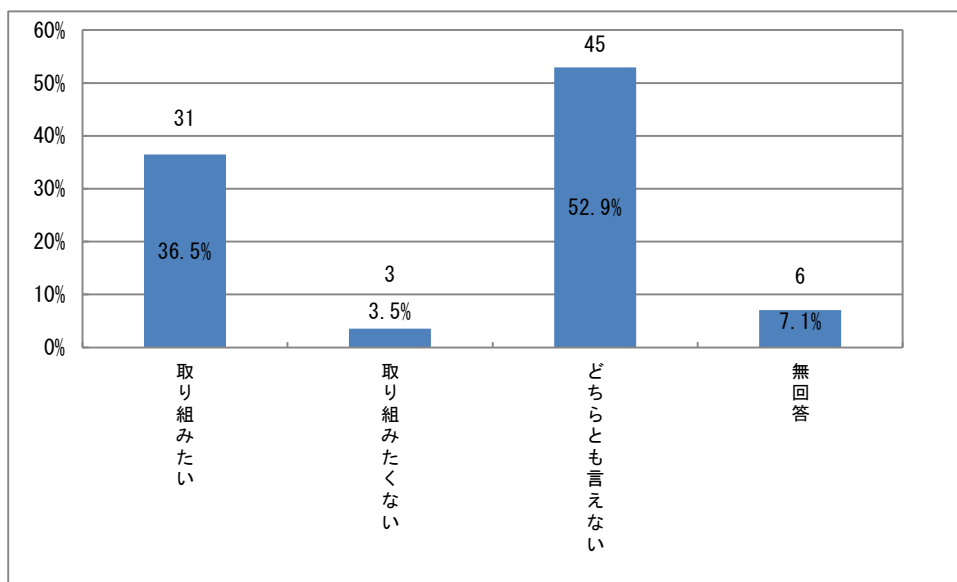
- <その他>
- ・通りの賑わい創出には必要不可欠
 - ・街中の商店街とかは全く切り離されている
 - ・イルミネーション事業も含め、一時期の事業にとどまらず、一年を通して中心市街地の魅力を創造する事業の実施
 - ・イルミネーションをするならもう少し電飾の数を増やし華やかにした方が良いと思います。
 - ・無いものすごく寂しいので類似のイベントは続けた方が良い
 - ・目に止まるだけのイルミネーションをでは効果は薄い

イルミネーション事業については、「イルミネーションを実施しても自分の店の集客には影響ないので、他の事業を実施したほうがよい」が 58.8%と最も多く、ついで「イルミネーションを実施しても自分の店の集客には影響ないので、他の事業を実施したほうがよい」が 14.1%、「その他」が 12.9%、「毎年、イルミネーション実施にあわせ、自分の店でも催事を行っており開催期間はお客さんが増えるので継続したほうがよい」が 8.2%となっている。

質問 15 イルミネーション事業について						
業種	計	01 毎年、イルミネーション実施にあわせ、自分の店でも催事を行っており開催期間はお客さんが増えるので継続したほうがよい	02 イルミネーションを実施しても自分の店の集客には影響ないので、毎年年楽しみにしているので、継続したほうがよい	03 イルミネーションを実施しても自分の店の集客には影響ないので、他の事業を実施したほうがよい	04 その他	無回答
全体	85 100.0%	7 8.2%	50 58.8%	12 14.1%	11 12.9%	5 5.9%
01 小売業	35 100.0%	4 11.4%	18 51.4%	6 17.1%	4 11.4%	3 8.6%
02 飲食業	12 100.0%	0 -	5 41.7%	3 25.0%	2 16.7%	2 16.7%
03 宿泊業	3 100.0%	0 -	2 66.7%	1 33.3%	0 -	0 -
04 サービス業	21 100.0%	2 9.5%	13 61.9%	1 4.8%	5 23.8%	0 -
05 教育・学習支援	6 100.0%	0 -	6 100.0%	0 -	0 -	0 -
06 医療	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 -	0 -
07 その他	5 100.0%	0 -	5 100.0%	0 -	0 -	0 -

業種別でみると、どの業種でも最も多いのは「イルミネーションを実施しても自分の店の集客には影響ないが、毎年楽しみにしているので、続けたほうがよい」となっており、特に「小売業」、「飲食業」、「宿泊業」はその割合が多く、イルミネーション事業と事業者の集客活動の連携が図られていないという課題が浮き彫りとなった。

質問 1 6 あなたは小牧市や小牧商工会議所などが行う中心市街地の活性化事業に協調して取り組みたいとお考えですか。



中心市街地の活性化事業に協調して取り組むこと対して、「どちらともいえない」が52.9%と最も多く、ついで「取り組みたい」が36.5%、「取り組みたくない」が3.5%となっている。

質問 1 6 中心市街地の活性化事業に対して					
質問 1 0 あなたのお店は、商店街に加盟していますか	計	01 取り組みたい	02 取り組みたくない	03 どちらとも言えない	無回答
全体	85	31	3	45	6
	100.0%	36.5%	3.5%	52.9%	7.1%
01 加盟している	24	16	0	8	0
	100.0%	66.7%	-	33.3%	-
02 加盟していない	40	12	3	22	3
	100.0%	30.0%	7.5%	55.0%	7.5%
03 組織がない	10	2	0	7	1
	100.0%	20.0%	-	70.0%	10.0%
無回答	11	1	0	8	2
	100.0%	9.1%	-	72.7%	18.2%

商店街の加盟状況別にみると、「加盟している」人は、「取り組みたい」が66.7%で最も多いのに対し、「加盟していない」、「組織がない」は「どちらともいえない」がそれぞれ55.0%、70.0%と最も多くなっている。

質問 17 最後に、あなたは今後、中心市街地がどのような街になっていくとよいと考えていますか。お考えをお聞かせください。

商業の活性化

イベントの開催

- クラフトフェアのような出展型の人が集まるイベントを定着して行ってほしい。
- メインの道路が変わったことを良い方にとらえ、例えば毎土日はラピオ周辺を歩行者天国にし、フリーマーケット、屋台、アマチュア関係を集める。
- 30年前のような七夕のにぎわい、ビックリするほどの人々であふれていた。
- 毎年、いろんな試みに挑戦していると思うので、だんだん結果は出てくると思う。
- 年間計画の中で、企画や準備に関してもっと力を注ぐことができればいい。
- 中心市街地が力をつけることで商業全体の底力になって行ってほしいです。
- ハロウィン、クリスマス、バレンタインなど若い人が楽しめ集まるイベントが必要。夏祭りには人が集まるが、開催日に限られている。
- 人をたくさん呼べる催しとそれを宣伝する力がほしい。

商店街の再生・連携した取り組み

- 小牧街なかで商店街が分かれているのを1つに！
- 消費者の方からよく言われることは定休日もまちまち、営業時間もマチマチ、いつに行けば空いているのか？

飲食店の誘致

- 駅のまわりにもっとお店（飲食店他）ができて人が集まる場所になるとよいのでは。他県からお見えになった方も、さみしさを感じるようです。行く所がないとおっしゃいます。密集していない。駅の周りの活性化、駐車場ばかりで……。もっと駅前つてにぎやかではないでしょうか。名古屋から小牧をとばして犬山へ行ってしまっているのでは……。最近では各務原のドラマが……。小牧は好きです。
- 飲食店があまりにも少なく、待ち合わせに困るとの声をよく聞く。長時間営業の飲食店が必要ではないか。
- 市として名古屋セントラルガーデンのように有名なシェフのいる店等、誘致する必要があると思う。
- 飲食店が無い。特に土日だけでも若い人の集まるカフェやバーがほしい。
- 飲食店を増やして市民がにぎわう環境作りが必要であると思う。

魅力的な店の誘致

- 年々賑わいが無くなっている。もっと人の集まる店にする必要があると思う。
- マンションが増え、人口は増加傾向にありますが、マンションの住人が商店街の店舗の利用をすることは、とても少ない様子。まず気軽に利用してもらえ飲食業ブティック（衣・食）等のお店が入り、人が参集できる店舗に誘致が必要。
- 駐車場より店舗の拡充。

- 魅力的な店が多く、人が集まる街
- 中町、下之町の通り（本町1番街）はマルマツさん（生鮮食料品）が無くなってから人通りが全くなくなりました。商店の数も減り、将来、商店街はなくなってしまいます。大規模な改革を行って頂き新規の商店に来て頂き、活気ある商店街になるように望んでおります。
- 欲しいものが何でも揃う街が良い。
- 商店街と言える店舗数がない。私共も含めて魅力のある店が少ないから人は歩かない。車社会であるのに駐車場が少なく、目的店だけで帰ってしまう。各々努力され繁栄店もあります。
- もう少し若者達がショッピングを楽しめるお店を増やして若者が名古屋まで行かなくても、小牧でショッピングをできるような街にしてほしい。
- 日頃色々お世話になり誠に有難うございます。市街地につきましては、昔の一六市、年末の賑わいを知る私共にとりましては、本当に残念です。まず、食事をする場所が、本当に少なく集客力に欠けると思います。それと、駅前の空地、あまりにも規制が強すぎるのではないのでしょうか？もうひとつは、若者の姿が少ないことです。やはり活気がありません。せつかく駅前という立地が何ひとつ生かされていません。何とか私共も含めまして、人が集う街づくりを希望します。
- アル・プラザ（ラピオ）を中心とした店舗の誘致、市街地構築、鮮やかさ、見て、食べて、楽しい街。知名度の有る、グレードの高いお店も必要では。

チャレンジショップ

- 小さくても若者が借りられる店舗を沢山作り、大須のような商店街になるといいですが・・・。
- 中心市街地、店舗開業の際の支援金援助（年齢制限あり）。

大型店舗等の跡地活用

- 旧ヤマダ電機跡地の早急な工事着工・完成・開業により集客効果を期待する。
- ヤマダ電機跡地は？イオンのSM進出との話が有りましたが、中心街に大きい空地がある現実が中心街ですかね。私企業の持ち物ですから何も言えませんが、同様に固定資産税が高すぎる事が家賃の高さとも言われております。活性化促進にはひとつの対策かもしれませんね。
- 当面としてヤマダ電気のあと他に何ができるかが、中心市街地の存続のカギを握っているが、小牧市の考え方が、また地主の考え方がわからない。
- ヤマダの跡地も当面空き地のままのようですが、人が集まる何かになってほしいです。
- 東春信用金庫の転出に伴い、ラピオを中心とした中心市街地が、どのようになるのか見通せない。
- もっと集客できる店舗をヤマダ電機さんの跡地に誘致してほしい。

都市基盤整備

都市整備

- 町口又周辺道路が未完成ばかり。至急完成を。
- 以前都市開発のお話があったのですが、マンションが建つので公園とか駐車場などに何とかならないものではないでしょうか。
- 自分の家ではないので何ともなりませんきれいなになれば見栄えもよくなり、町の活性化につながるのではないのでしょうか。勝手なお願いですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- メイン道路に駐車場が多く華やかさに欠ける。
- 道路の拡幅を先に行ってしまう、店舗の減少が進んでいる商店街は、現在非常に寂しい感じがいたします。
- すでにマンションの工事が始まってしまっているが、せめて1階は店舗になった複合マンションにすべきだったと思います。
- 人が集まる街。「このお店」というのではなく、市街地自体にテーマがあり、滞在期間が長くなる形が活気を生むと思う。
- 駅利用者が駅ビルと利用したくなるような魅力あるビルになればと考えます。
- 小牧は高速の便利が良く、他県と比べても、自然災害の一番少ない市であることをアピールして、多くの企業の本部が集まってくる企業ステーションビルを小牧駅のバスターミナルに建設し、バスターミナルと高速をつなぎ、交通の便を良くし、小牧空港にも直の路線を開通する。
- ピーチライナーを遊歩道・ランニングコース（1人100円）にし、桃の花を見ながらイベント等。

高齢者に対応したまちづくり

- 高齢者のイベントを中心地に開催を。
- 各店舗の移動については、市も慎重にすべき。将来は中心地が高齢化と共に栄えると思うから。

多様な機能の充実

- 中心市街地の中の店舗のない商売。例えば、植木市、古着屋さん、骨董市等。園児さん達の展示品…での集客（歩いてみるもの）商店街の商売に携わらないもので、集客してほしいです。でないと、街の店舗が活かされないとします。
- 図書館とスターバックスコーヒーを駅の近くに作って欲しい。
- 今のままでは、市街地の発展は考えられない。これを打破するには、小牧市が「ゆりかごからはかばまで」の社会福祉を日本一充実させることから始める必要があると思います。「小牧市がくらし、生活する上に、是非住んでみたいと思う街づくり」
- 小牧の市民の人たちが中心市街地はいつも元気があるなと思えるような市街地に行けば、日常生活は便利で使いやすい街になると良いと思う。

- 一度落ちた街を発展させるには多くのエネルギーとスピードがいる。強力に一案とし、A地区に情報発信の新しい形の図書館（府中市の図書館だと思う）書店、カルチャーセンター、食事が出来るゾーン、壮年・老年中心の運動ジム（ラピオ内ジムとの連携）一方中心市街地の空き店舗は市民中心の株式会社方式などで、買い取り、現出資などで新しい、いろいろな業種の起業家をつのり、中心を活性化してほしいと思う。
- 小牧市は地方都市なので、駅ビルに市役所を入居させたらよいと考えています。地方都市産業として存在しているのは、国の出先機関、県庁、市役所等、銀行等、病院、高校、宗教法人です。車の利便性を考えて都市計画を作るべきではないと、考えています。
- 小牧駅へ行けば、買い物も習い事も全て用が足りるといいう街になってほしいです。そうすれば、相乗効果で全体が活性化すると思います。ただ、それぞれ一店舗一店舗、どこにも負けない特色、アイデアなどを考えて、盛り上げていかななくてはならないと思いますが…。例えば、色んな意見を言って頂けるその道のプロの方と市が契約して希望する店舗は相談できる体制があるといいかなと思います。

公共交通の充実

- 巡回バスをラピオ中心として本数を増やして高齢化に対応を。
- 駅周辺にはまだまだ駐車場が不足しているので、逆に公共交通を充実させ、車での乗り入れを規制し、歩行者が安全に街を回遊できる等の考え方もおもしろいのでは。
- バスが利用しやすく、車の駐車場も多い方がよい。

駐車場対策

- 駅前を中心とした開発ではなく、駐車場等の配置を公共施設をラピオ周辺に。
- 小牧中心市街店舗全てが使える公共駐車場を作り、訪れた人達が徒歩で散策できる環境作り。

観光による賑わい創出

- 全国的に注目される街になって欲しい。全国的に有名な目玉が必要。名古屋コーチンだけではインパクトが少ない。
- アルプラザ、ラピオ内にギフトショップ、観光土産コーナーの店舗を！！ギフトについては地元のご年配の方々が声にしています。観光土産コーナーはホテル利用者におすすめてできます。
- 犬山市のように電線の地中下や、街並を江戸時代にタイムスリップさせれば、観光客が増え、街に住みたいと言う人が増えると思います。京都・高山・犬山に負けない街にして下さい！

安全な街づくり

- 安全に住める、小牧駅周辺の住民の方に喜ばれる様、治安は十分に守られながら、にぎわう街になればと思います。
- 災害に備え中心地にも対策本部となる施設も必要。

地元の協力・あるべき姿の検討・話し合い

- ▶ 中心市街地として、観光も含めた「ビジョン」をはっきりとさせて、店を営む方、住民の方に理解を求め、市と商工会議所が全て先導していくのではなく、こういったアンケート以外にも聞き取り等をもっと行っていただき、一体になって街づくりを行っていく事が必要だと思います。
- ▶ 「ビジョン」として小牧山をシンボルとした小牧駅から小牧山まで、そしてその周辺も含めた観光に力を入れていくためには、地元の方々への理解がさらに必要になってくると思われます。
- ▶ 中心市街地だからと言って事業費補助が余りにも多いような気がします。今後は少しでも、市民に来てもらえる中心市街地になって欲しい。そのためにコンセプトをどうするか等考えていく必要があるのではないのでしょうか。イベントを行えば賑わうだろうではなく、街をどうするか、歩いて買い物が出来る街にしていくのかなど、いろいろな案を出して考えていった方が良い気がします。
- ▶ 観光資源を活用した活性化を行っていくには、大賛成ですが、行政と商店とが一体になって街づくりをしていくのには現在の発展会や商店街振興組合、にぎわい隊だけではなく、店主等が本音で語り合い、一つ一つ物事が進められるよう、そして型が出来上がっていたものでないと自主性に欠けた骨のないものになってしまいます。どうぞ、組織作りを急ぐより先に、このような商店の集まりに市、担当者様もご出席頂ければと思っております。
- ▶ 最後に少し質問の趣旨から離れますが、中心市街地の現状は相当酷い状態だと思います。例えば、車中心の生活に対応するために整備（計画）された道路が人の行き交いを遮断し、集客等を目的に誘致した大手量販店が数年で撤退するなど。残念ながら目的の為の方法（考え）が少し短絡的で良い結果に至っていないように思えます。出来る事なら、中心市街地の車（その街で生活する人、商業を営む人、歴史、文化など）を真剣に考え、大局的な見地で中心市街地（商業）活性化のために御議論いただき、議論し尽くして結論を先送りにならないように迅速に行動し結果を出していただければと切に願います。
- ▶ 街の方々の主体性のある街づくりをする。昔の中心市街地であって現在は繁華ではありませんが、家賃、駐車場代は昔のままですよ。
- ▶ 今後営業(商売)を真剣に考えている方に集まってもらい、互いに会い話す機会を・・・。
- ▶ 少ない商店街なのにコミュニケーションが無い。話し合う機会を市、会議所で設けて頂く事でスタートになるかも。商店が少ない、増やせば良いのではないかと、道路を使う、空き店舗を使う、協力すれば話し合えば可能ではないのでしょうか。イベントはイベントで大事ではありますが、あくまでも「点」でしかない点を「線」に、線を「面」にする戦略、戦術の立案、運営のスタートの為に市・会議所の方々に尽力頂きたい。

その他

- 幅広い年代を対象とした街は難しいと思うので、ある特定の年代にターゲットを絞った街づくりも一考してみてもはどうでしょう。
- 現在中心市街地は店が減り商店街ではなくなりつつあります。昔の方がローカルだけでもっと活気があってにぎやかだったと多くの人に言われます。中心市街地とは人がいっぱい集まり、にぎやかで楽しい場所だと思います。今は人もまばらで、食事をする所も少ないと言われます。店の努力ももちろん必要ですが、全体の街づくりは個々の店だけでは無理です。市としてどのように中心市街地をつくりたいのか方向性も見えないし情報も全くありません。道路も広くなるのかならないのかも分かりません。中心市街地が必要であれば、どのような計画があるのか具体的に教えてほしいと思います。
- 小牧の中心商店街とはどこの地区を言うのでしょうか？もし、ラピオ通り商店街、花ミズキ通りを言うのであれば賃貸を行っている地主に問題があると思います。店舗を借りる条件に火を使用してはならない飲食業はダメという、地主がほとんどです。物販のみでの出店は経営上、非常に難しく店をされる人は少ないと思われます。今のままですと商店街はなくなると思います。
- 家も老朽化していますので地震や災害などのことを思うととても不安になります。
- 中心市街地、特に駅前に集客力がない。銀行は15時にはシャッターを閉め、人を寄せ付けない。
- 高齢と後継者がいない為店閉が多くなる。
- 抽象的ですが、一生住みたい（住んでみたい）。行ってみたい。全ての世代に優しい活力ある街”です。
- 最近まで、にぎわい隊はラピオの援軍であると思っていました。私共のそれ以前の問題ですね。それ程、市・会議所との距離が遠いということですね。外部の方々だけのご立案、運営では本質は変わりません。
- 小牧にぎわい隊の活動が不明でもっと各々の店舗に来て盛り上げ方を話し合ってもらいたい存在がわからない。
- 商売してるので、お客さんに教えてあげたくてもどんなことなのかわからなく、「何かやっていますよ」くらいで終わってしまう。
- 早く現実にとしたいと思います。
- 中心市街地商店街が集合住宅（マンション）になってしまうのでは？ブリッジ横のイメージ??
- 最近県道の関係でラピオに入りづらくなっているのではないかと感じております。
- 温故知新の街づくり！！
- 雨よけの屋根はソーラーパネルにする。
- 車だけがとおり、歩いている人が少ない現状が変わりもっと人が集まる街になってほしいものです。このままではどんどんさびれてしまいます。
- 商店街とは名ばかりで、お店の数も止めて行く方もおり少なくなり空家が多くお店が充実していないことも原因ではないか。まず、空き家をなくしてなんとか商売のできる人が集まってくれれば良いと思います。

- やっぱり愛知県は自動車の街なのでどの地域から来た人でも分かりやすく駐車でき、ゆっくりできるようにする。
- 市街地が活性化することで人口が増え小牧市内の学力の底上げにつながればと思う。現状は市内の学力は決して高いとは言えないと思う。能力の高い子は名古屋市内へ行くことが多く、名古屋市内から小牧へ通う学生の数がどれだけなのかも疑問。まずは市内の学生の学力を上げ、ヒト、モノ、カネの流通を活発にしていかないと市街地の活性化にはつながらない考える。
- すばやい政策対応。
- 人が集まり、情報を発信できる街になるとよい。
- 具体的には分らないが、人口が増えれば、良いと思う。人が増え、車なども増えれば何か、今より良くなりそう。
- 街の中心にあるだけでなくすべてにおいて中心であるような存在になると良いかと思う。
- ラピオ通りを一方通行とし、出店を道の両側に出してOKとする。
- 賑わう事。ただ賑わうだけではいけないとは思いますが。
- とにかくシャッター街になるのは避けて欲しい。